

*BMC* Banquet Managers' Conference (全国宴会支配人協議会)

INFORMATION & 2007 白書



全国B.M.C.会長 川上 義明 (キャッスルプラザ取締役総支配人)

今般、全国B.M.C.は、その持てるネットワークをフルに活用して、日本各地域の宴会に関する現状を、「白書」としてまとめ上げた。

私たちB.M.C.は、昭和42年の(東京B.M.C.)発足以来、勉強、提案、情報収集分析、集団として活動を続け、現在では北海道から沖縄にいたる12の地区B.M.C.で、会員社数368社を擁す巨大なネットワークに成長した。これまでも、宴会業務に関わる人々の進化、会員会社の業績向上に寄与してきたとの自負はあったが、今回このように「白書」と言う形付けが出来たのは、又一步B.M.C.そのものが前進した事に他ならないと考える。地域の動向、婚礼・宴会に関するアンケート、安心安全、環境への取り組みを、12地区ごとにそれぞれまとめあげる事が出来た。



この資料は、2007年の現場の真の現状を表している。単にデータの集計として目を通すのではなく、ここから私たちが取り組む問題を見出し、業績向上のための材料となれば、協力頂いた会員の労に報いる事になるのではと考える。

婚礼は地域密着産業であり、地域により形態は大きく異なる。又、法人宴会も経済構造が地域で異なり、全国一律で市場を見ることは出来なくなってきた。この様な時期だからこそ、全国B.M.C.のネットワークが各社の業績向上に役立つものと確信している。そして、この素晴らしい仲間がこれからもっと増えて、より中身の濃い「白書」になれば、業界に対する貢献度も強く、大きくなって行き、同時に進化の寄与も大きくなる事と確信している。

今後はさらに会員一人ひとりが自らを「幸せ時間空間の創造、提案者」「お客様の夢かなえ人」「人材育成者」「利益貢献者」であると自覚して、共に業界の発展に貢献してまいりたいと考えております。

会員各社におかれましては、今後共、B.M.C.に対するご理解とご指導を宜しくお願い致します。

平成20年6月吉日

## . 主な出来事

団塊の世代が一斉に定年退職を始める年であることから、「2007年問題」と呼ばれたこの年、まさに不安と偽りに満ちた一年であったと言える。年末に発表された今年の漢字「偽」に表されるように、様々な不祥事が発覚した。

不二家、ミートホープ、石屋製菓、白い恋人、赤福、船場吉兆などで相次いで発覚した食品偽装問題、納豆ブームを引き起こしたテレビ番組が捏造であったことが発覚、「消えた年金」と称された5000万件にもものぼる年金記録漏れ、その他政治家の不適切な発言や行政がらみの事件が目立った1年であった。

(2007年)

- 1月 ・防衛省発足 ・宮崎県知事選で東国原英夫氏が当選
- 2月 ・中国の海洋調査船が尖閣諸島魚釣島付近で無断海洋調査
- 3月 ・能登半島沖でM7.1の地震 ・東京ミッドタウンオープン
- 4月 ・統一地方選 ・2008年サミットが洞爺湖に決定
- 5月 ・松岡利勝農水相議員宿舎で首吊り自殺
- 6月 ・緑資源機構入札談合事件 ・介護報酬問題で厚生労働省がコムスンに対し行政処分
- 7月 ・段ボール肉まん報道 新潟県中越沖地震(M6.8)・参議院選挙で与党過半数割れ
- 8月 ・岐阜県多治見市と埼玉県熊谷市で国内観測史上最高の40.9度を記録
- 9月 ・安倍晋三首相が突如を表明 同月福田康夫氏が内閣総理大臣に就任
- 10月 ・日本郵政公社民営化(日本郵政グループ) ・英会話「NOVA」経営破綻
- 11月 ・原油価格高騰で日用品、食料品値上がり
- 12月 ・長崎県佐世保市で散弾銃乱射事件



## .2007 年度地区別動向

次に、各地区の会長・事務局長に、2007 年の自地区の婚礼・宴会動向をサマライズしてもらった。

### 【北海道地区】

回復が続く国内景気に対し、北海道経済は引続く公共投資の減少や雇用・所得環境の改善遅れなどに加え、来道者数の減少もあり厳しい状況である。この状況下のもと、婚礼件数は札幌市内ホテルの約 9 割が前年対比で減少しており、厳しい市場となっている。しかしながら、神式や前撮りの増加に加え映像機器等のニーズが増加し件単価は下げ止まりの傾向にある。一般宴会に関しても、各施設 件数こそ微増してはいるものの、件単価は減の状態である。

### 【東北地区】

東北地区の婚礼に関しては、6 県共に減少気味である。出席人数は全国平均より上回ってはいるものの、20 名前後減少。ゲストハウス等の進出により婚礼組数が減少傾向にあるため、対策として、各ホテル共に一組の婚礼を大切に一生お付き合いが出来るホテルである事をアピールした一年であった。一般宴会に関しては、地方まで景気回復というわけには行かなかった。食材・アルコール等 5% ~ 20% 値上がりで利益の増が見込めない状況であった。

### 【東京地区】

婚礼件数は、施設間の競争激化、カップルの志向の変化などを背景に昨年対比 61% が減少傾向であった。だが単価に至っては「おもてなし」や「こだわり婚」といったフレーズが定着して料飲単価の上昇、和婚ブームで和装着用率のアップで衣装単価の上昇が見られた。1 件当たりの平均人数も上昇傾向にあるため、件数は減少したものの人数、単価の増加で売上が前年を上回った施設もある。2008 年は婚礼件数至上主義から脱却し婚礼当日の満足度や、売上・収益の向上を追求する戦略へギヤチェンジが進むであろうと予想されている。一般宴会に関しては婚礼の減少分を完全に補えないにしても東京地区は確実に件数、人数、単価共に上昇傾向にあるが大型宴会よりも小型、中型宴会の取込みに各施設間でし烈な戦いをしている。

### 【北陸地区】

婚礼部門は、北陸地区に於いてはゲストハウスの進出が依然として続いており厳しい状況が続いているものの、神社での本格的な神前挙式とホテルの披露宴をプラン化するなどゲストハウスとの差別化による独自スタイルを提案するホテルもあり、件数が横ばい又は微増となった会員ホテルもある。また『和ブーム』による衣裳点数増、映像を使用した演出の増加などにより若干単価増の傾向にあると思われる。今後、ホテル間でも婚礼施設の改装に踏み切る積極派と現状維持派との差が次第に開いてくると思われる。一般宴会では、2007 年度は 3 月の能登沖地震により休館並びに一部施設の閉鎖に追い込まれた会員ホテルもあり大変な 1 年間であった。北陸地区は観光立県の地区だけに会員ホテルの宿泊部門もかなり影響は大きかった。また、経営基盤の弱い温泉旅館は廃業に追い込まれた施設も少なくない。地元経済は、一部業種に景況感が出てきてはいるが全体の底上げまでには至っておらず、一般宴会は苦戦が続いている。また、重油、食材の原価高騰が利益を圧迫しつつある。

### 【名古屋地区】

全体のブライダル件数は緩やかに減少しつつあるが、ハウスウエディングやレストランウエディングは依然人気があり、ここ暫くはホテルで披露宴をしたいと考えるカップルは減少するだろう。又、一件の人数も減少している。一般宴会は、元気なナゴヤ、元気な愛知と云われているが、件数こそ維持して

いるものの、内容はなかなか厳しいものがあり、プライダルの減少分をカバーするまでにはいたっていないのが殆どではないだろうか。

### 【京滋奈地区】

婚礼件数は、京滋奈の会員ホテルの合計では、対前年を上回る受注をすることができた。これは、京都で2年連続して新規ホテルがオープンしたことや、各ホテルが改装などのテコ入れを図ったことが要因である。しかし、全国チェーンのゲストハウスの進出も続いており今後さらにバンケット数の増加が予想され苦戦することが予想される。一般宴会に関しては、景気回復と言われており、京都のIT企業や滋賀の工場なども稼働は良いようであるが、ホテルの利用が急増するというまでには至っていない。

### 【大阪地区】

婚礼件数は、少子化と競合施設の増加もあって、昨年対比で約7割の施設が減少しており、一昨年にも増して厳しい市場となっている。しかしながら、「和」のブームの影響で神式や前撮り、「ハイテク」の影響で、映像機器等のニーズが増し、単価に関しては下げ止まりの傾向にある。

一般宴会に関しては、景気回復の兆しがあると云われつつも、関西に於いては然程の影響は無く、各施設ともに微増に留まっている。全体像としては、婚礼の苦戦に対して、一般宴会では補えきれず、各施設がコストパフォーマンスや独自のイベント等で、凌いでいるのが現状である。

### 【四国地区】

婚礼においては、全体的にパイの縮小がみられるうえ、高知を除く各県ではハウス系の進出による競争激化により、件数の減少傾向がみられる。高知県ではハウス系の進出はまだみられないものの、80名規模のレストランウェディング会場の新設があり、他県同様競争は激化し厳しい状況である。神式婚については高松地区では増加傾向が見られるようだが、他の3県ではあまり影響は無い模様である。一般宴会においては、四国各県で若干の環境の相違がみられるが、総じて大都市部ほどの景気の回復は見られず、前年並みを確保するのが精一杯の状況である。これまで単価が合わず見送っていた宴会も確保せざるをえない状況であり、単価の低下を件数でカバーしている。

### 【中国地区】

婚礼件数は、新規婚礼施設のオープン等もあり、会員ホテルの半数以上が対前年を若干下回る結果となり、全体としても横ばい状況で、対前年を多少下回る結果となっている。しかし、単価に関しては上質の披露宴料理の提案やオプションの販売努力に努めたことで、微増の状況になっている。08年度についても、明るくなるような兆しは少なく、依然として厳しい状況が予想される。また、一般宴会に関しては、世の中は景気回復と言われてはいるが、それがそのまま各ホテルの受注増に繋がってきているとは言い難く、今後の動きが気になるところである。

### 【広島地区】

広島地区全体の1年間のマーケット規模は近隣・県外からの流入も多い為、約7,000組以上の実施と推測されており前年とほぼ横ばいである。年々、ホテルとゲストハウスのパーティ実施比率に差がなくなってきた状況。2007年度は一般の専門式場が急激にUPしている。ホテル：28.7%・一般の専門式場：27.7%・ゲストハウス：26.2%・その他：17.4%。広島市内のホテルは、リブランド・リニューアルを行いゲストハウス対策を行っている。2008年度ゲストハウス(2施設)進出予定である。一般宴会は、各施設相変わらず厳しく横ばいである。

## 【九州地区】

福岡都市圏の婚礼マーケット中、長期的婚礼市場を見ると少子化による婚姻数の減少は避けられない。福岡都市圏に限って言えば、九州新幹線全線開通等の好環境もあり、2005年に7200組だった婚礼件数が、2015年4500組と、減少はするものの全国よりは下降の比率は少ないと予測されている。但し、現在福岡地区で婚礼勝ち組みと言われているハイグレードホテル群も、現実には大幅な割引や改装に投資し続けて集客している状況である。2007年は全体的に神社挙式(和装婚)の人気があり、こだわりのものは、多少高価でも購入される傾向があった。ブライダル雑誌の影響も強く、新郎新婦から出席者に対する配慮が強く感じられた。下調べが充分であり、広告等の手が抜けず、スタッフの勉強力、力量が問われる反面、継続的な付き合いができ、その後の利用及び婚礼紹介もあったホテルもあると聞く。全般的には福岡市内は、流入も多く件数等維持できているが、市外は流出が多く苦戦している状況である。2008年には複数のハウス系の進出が決まっており、競争はさらに激化してくると予想される。

## 【沖縄地区】

沖縄の婚礼事情については、一番の特徴である婚礼参加人数の多さがあげられる。この件については、婚礼1件あたりの平均客数が163名と全国の80名に対し約2倍というデータからも読み取れる。但し、近年の少子化問題に伴い、参加人数の縮小傾向が見られ、婚礼施設における大ホールでの披露宴(300~400名クラス)件数も少なくなってきたのが現状である。チャペル挙式においては、リゾートウエディングが年々着実に増加してきており、ブライダル業界においては明るい材料となっている。

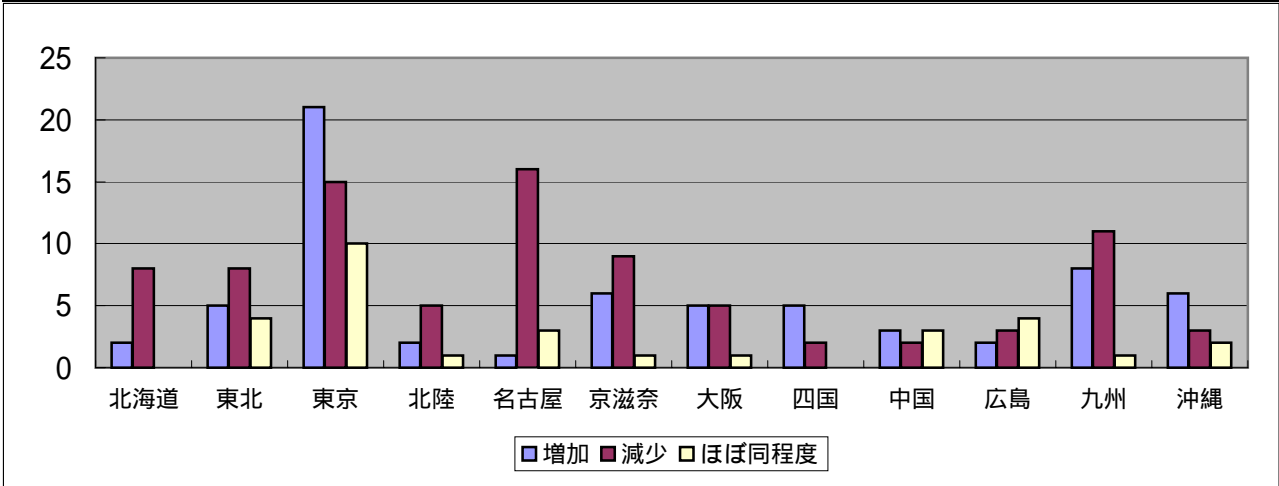


# .全国B.M.C.会員アンケート

婚礼・宴会に関する質問  
 最初に、本業である婚礼・宴会に関するアンケート。件数や単価などを含む概況を調査してみた。

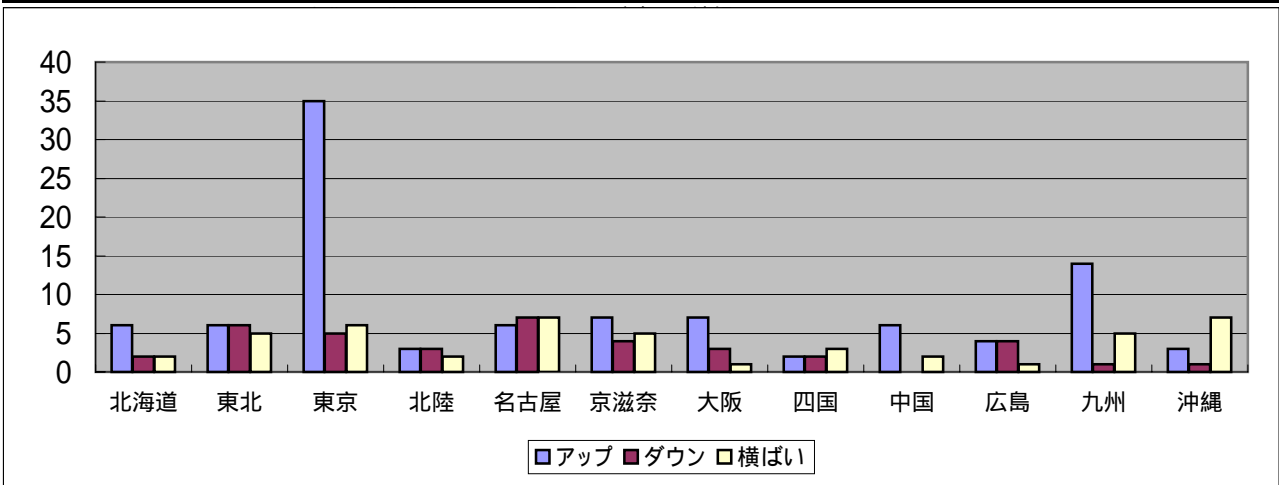
## Q1. 2007年の婚礼件数は前年（2006年）と比較して

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
増加	2	20.0%	5	29.4%	21	45.7%	2	25.0%	1	5.0%	6	37.5%	5	45.5%	5	71.4%	3	37.5%	2	22.2%	8	40.0%	6	54.5%	65	39.9%
減少	8	80.0%	8	47.1%	15	32.6%	5	62.5%	16	80.0%	9	56.3%	5	45.5%	2	28.6%	2	25.0%	3	33.3%	11	55.0%	3	27.3%	71	43.6%
ほぼ同程度	0	0.0%	4	23.5%	10	21.7%	1	12.5%	3	15.0%	1	6.3%	1	9.1%	0	0.0%	3	37.5%	4	44.4%	1	5.0%	2	18.2%	27	16.6%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



## Q2. 2007年の婚礼単価は前年（2006年）と比較して

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
アップ	6	60.0%	6	35.3%	35	76.1%	3	37.5%	6	30.0%	7	43.8%	7	63.6%	2	28.6%	6	75.0%	4	44.4%	14	70.0%	3	27.3%	93	57.1%
ダウン	2	20.0%	6	35.3%	5	10.9%	3	37.5%	7	35.0%	4	25.0%	3	27.3%	2	28.6%	0	0.0%	4	44.4%	1	5.0%	1	9.1%	31	19.0%
横ばい	2	20.0%	5	29.4%	6	13.0%	2	25.0%	7	35.0%	5	31.3%	1	9.1%	3	42.9%	2	25.0%	1	11.1%	5	25.0%	7	63.6%	39	23.9%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	

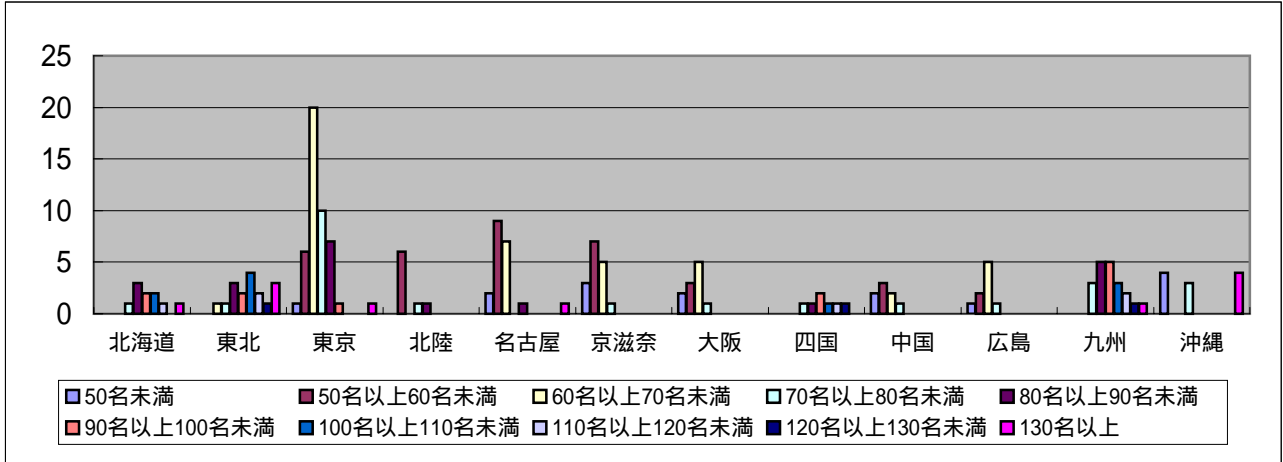


件数に関しては、減少している地区が多いが、東京、四国、沖縄等がで増加の傾向が見られる。  
 単価に関しては、ほとんどの地区でアップしているようだが、中でも東京がダントツで、3/4以上の施設が単価アップしていることが目を引く。  
 次ページのは一組平均人数と客単価を出しているが、全体の平均をグンと引き上げているのがやはり東京で、4万5千円以上（45000～50000 / 50000以上）が30%を超えているのには驚かされる。



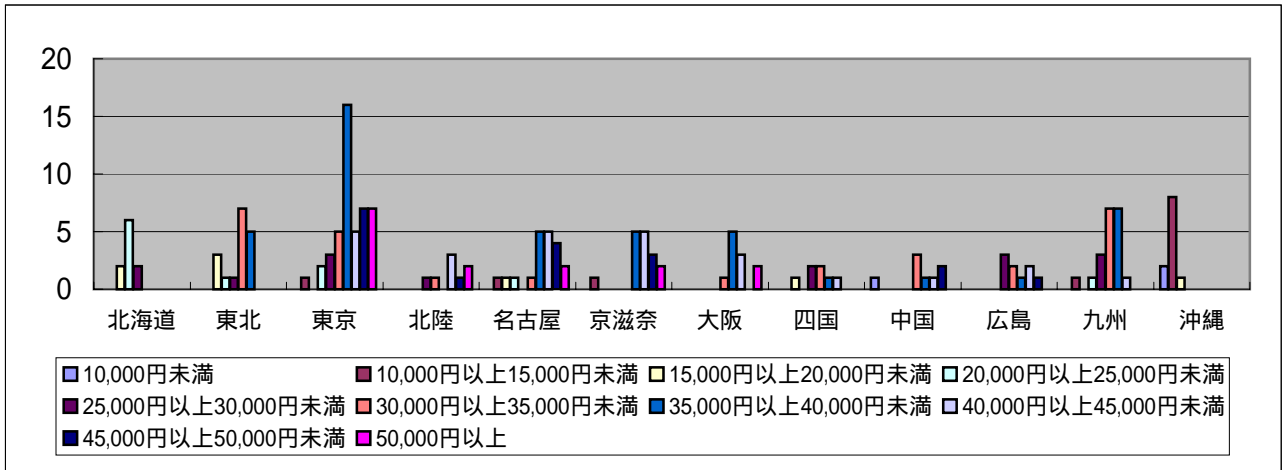
Q3. 2007年の婚礼の一組平均人数は

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計			
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比		
50名未満	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	2	10.0%	3	18.8%	2	18.2%	0	0.0%	2	25.0%	1	11.1%	0	0.0%	4	36.4%	13	8.0%		
50名以上60名未満	0	0.0%	0	0.0%	6	13.0%	6	75.0%	9	45.0%	7	43.8%	3	27.3%	0	0.0%	3	37.5%	2	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	27	16.6%
60名以上70名未満	0	0.0%	1	5.9%	20	43.5%	0	0.0%	7	35.0%	5	31.3%	5	45.5%	0	0.0%	2	25.0%	5	55.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	38	23.3%
70名以上80名未満	1	10.0%	1	5.9%	10	21.7%	1	12.5%	0	0.0%	1	6.3%	1	9.1%	1	14.3%	1	12.5%	1	11.1%	3	15.0%	3	27.3%	24	14.7%		
80名以上90名未満	3	30.0%	3	17.6%	7	15.2%	1	12.5%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	5	25.0%	0	0.0%	20	12.3%		
90名以上100名未満	2	20.0%	2	11.8%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	5	25.0%	0	0.0%	12	7.4%		
100名以上110名未満	2	20.0%	4	23.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	3	15.0%	0	0.0%	10	6.1%		
110名以上120名未満	1	10.0%	2	11.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	0	0.0%	6	3.7%		
120名以上130名未満	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	3	1.8%		
130名以上	1	10.0%	3	17.6%	1	2.2%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	4	36.4%	10	6.1%		
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163			



Q4. 2007年の婚礼の客単価は

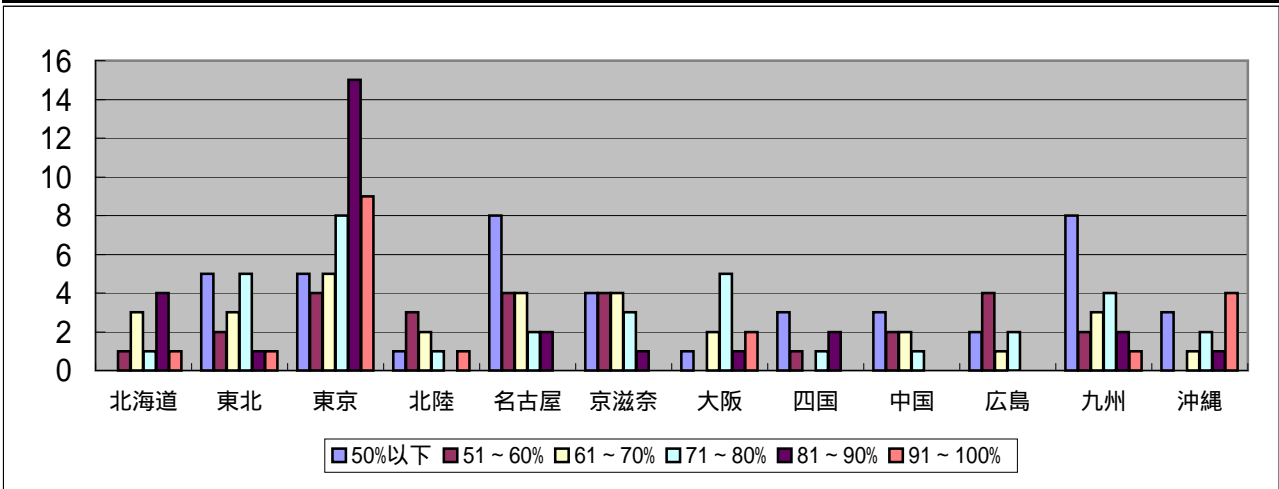
	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
10,000円未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	18.2%	3	1.8%
10,000円以上15,000円未満	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	1	5.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	8	72.7%	11	6.7%
15,000円以上20,000円未満	2	20.0%	3	17.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	9.1%	7	4.3%
20,000円以上25,000円未満	6	60.0%	1	5.9%	2	4.3%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	10	6.1%
25,000円以上30,000円未満	2	20.0%	1	5.9%	3	6.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	3	33.3%	3	15.0%	0	0.0%	15	9.2%
30,000円以上35,000円未満	0	0.0%	7	41.2%	5	10.9%	1	12.5%	1	5.0%	0	0.0%	1	9.1%	2	28.6%	3	37.5%	2	22.2%	7	35.0%	0	0.0%	28	17.2%
35,000円以上40,000円未満	0	0.0%	5	29.4%	16	34.8%	0	0.0%	5	25.0%	5	31.3%	5	45.5%	1	14.3%	1	12.5%	1	11.1%	7	35.0%	0	0.0%	41	25.2%
40,000円以上45,000円未満	0	0.0%	0	0.0%	5	10.9%	3	37.5%	5	25.0%	5	31.3%	3	27.3%	1	14.3%	1	12.5%	2	22.2%	1	5.0%	0	0.0%	21	12.9%
45,000円以上50,000円未満	0	0.0%	0	0.0%	7	15.2%	1	12.5%	4	20.0%	3	18.8%	0	0.0%	0	0.0%	2	25.0%	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	14	8.6%
50,000円以上	0	0.0%	0	0.0%	7	15.2%	2	25.0%	2	10.0%	2	12.5%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	8.0%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



2007年には、芸能人藤原紀香の結婚式があり、長くチャペル式に水をあげられていた神前結婚式にどの程度シフトするのが注目された。当然の事ながら、神前式が行われるということは、衣裳売上を含む付帯の部分での大幅な単価アップが前提なので、是非とも「ブーム」を巻き起こしてほしいものではあるが、そこまでのインパクトを与えてはいないようである。

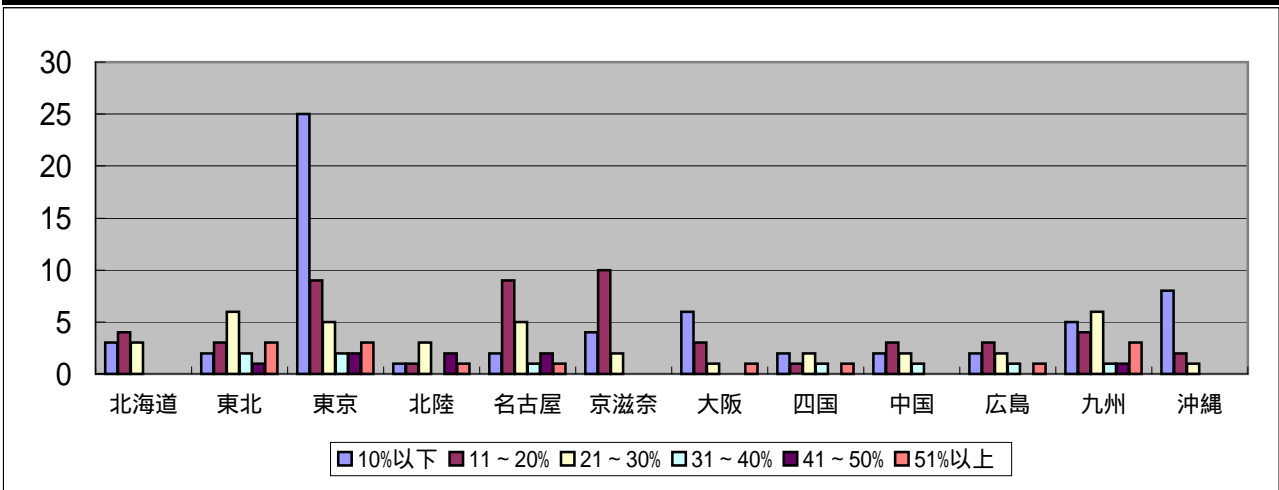
Q5. 2007年のチャペル式の比率は

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
50%以下	0	0.0%	5	29.4%	5	10.9%	1	12.5%	8	40.0%	4	25.0%	1	9.1%	3	42.9%	3	37.5%	2	22.2%	8	40.0%	3	27.3%	35	21.5%
51～60%	1	10.0%	2	11.8%	4	8.7%	3	37.5%	4	20.0%	4	25.0%	0	0.0%	1	14.3%	2	25.0%	4	44.4%	2	10.0%	0	0.0%	23	14.1%
61～70%	3	30.0%	3	17.6%	5	10.9%	2	25.0%	4	20.0%	4	25.0%	2	18.2%	0	0.0%	2	25.0%	1	11.1%	3	15.0%	1	9.1%	26	16.0%
71～80%	1	10.0%	5	29.4%	8	17.4%	1	12.5%	2	10.0%	3	18.8%	5	45.5%	1	14.3%	1	12.5%	2	22.2%	4	20.0%	2	18.2%	33	20.2%
81～90%	4	40.0%	1	5.9%	15	32.6%	0	0.0%	2	10.0%	1	6.3%	1	9.1%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	1	9.1%	27	16.6%
91～100%	1	10.0%	1	5.9%	9	19.6%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	4	36.4%	19	11.7%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



Q6. 2007年の神前式の比率は

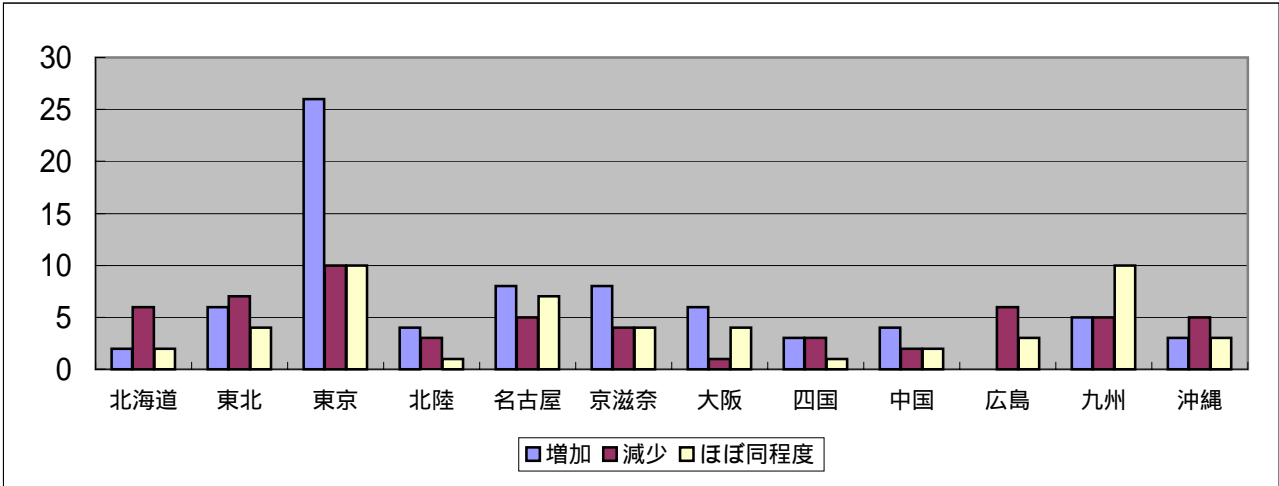
	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
10%以下	3	30.0%	2	11.8%	25	54.3%	1	12.5%	2	10.0%	4	25.0%	6	54.5%	2	28.6%	2	25.0%	2	22.2%	5	25.0%	8	72.7%	60	36.8%
11～20%	4	40.0%	3	17.6%	9	19.6%	1	12.5%	9	45.0%	10	62.5%	3	27.3%	1	14.3%	3	37.5%	3	33.3%	4	20.0%	2	18.2%	43	26.4%
21～30%	3	30.0%	6	35.3%	5	10.9%	3	37.5%	5	25.0%	2	12.5%	1	9.1%	2	28.6%	2	25.0%	2	22.2%	6	30.0%	1	9.1%	33	20.2%
31～40%	0	0.0%	2	11.8%	2	4.3%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	1	12.5%	1	11.1%	1	5.0%	0	0.0%	8	4.9%
41～50%	0	0.0%	1	5.9%	2	4.3%	2	25.0%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	0	0.0%	6	3.7%
51%以上	0	0.0%	3	17.6%	3	6.5%	1	12.5%	1	5.0%	0	0.0%	1	9.1%	1	14.3%	0	0.0%	1	11.1%	3	15.0%	0	0.0%	13	8.0%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



続いて、一般宴会の動向。巷で「景気回復」と言われても、ホテル業界がその恩恵にあずかれるのは通常1年程度遅れてのことだとよく言われる。大都市と地方都市では更なるタイムラグがあるとともに、「特定業種のみが牽引する景気回復か？」との懸念があり、地区別の動向はやはり気になるところ。

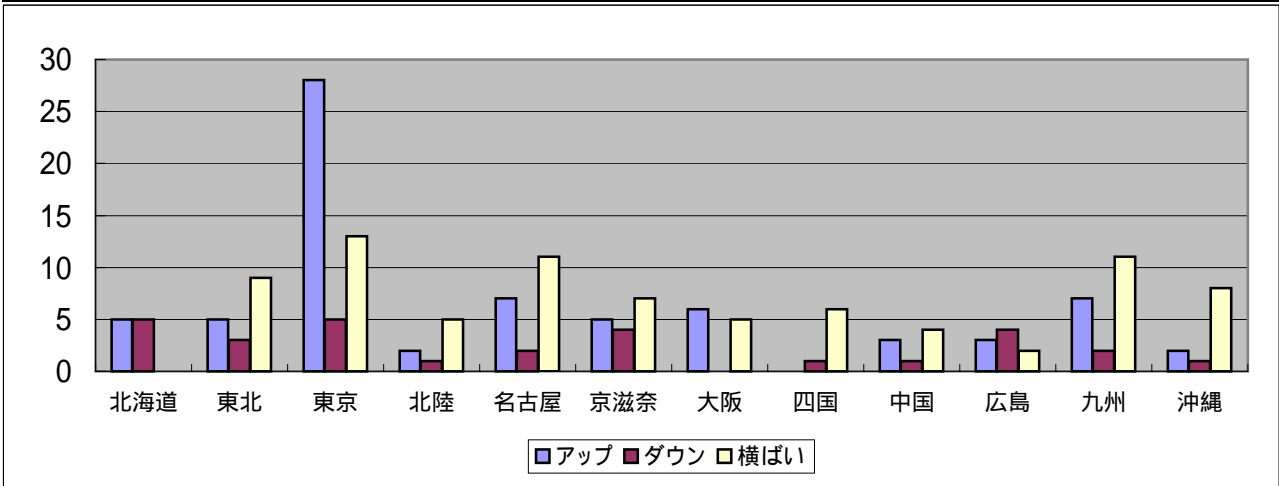
Q7. 2007年の一般宴会件数は前年（2006年）と比較して

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
増加	2	20.0%	6	35.3%	26	56.5%	4	50.0%	8	40.0%	8	50.0%	6	54.5%	3	42.9%	4	50.0%	0	0.0%	5	25.0%	3	27.3%	67	41.1%
減少	6	60.0%	7	41.2%	10	21.7%	3	37.5%	5	25.0%	4	25.0%	1	9.1%	3	42.9%	2	25.0%	6	66.7%	5	25.0%	5	45.5%	52	31.9%
ほぼ同程度	2	20.0%	4	23.5%	10	21.7%	1	12.5%	7	35.0%	4	25.0%	4	36.4%	1	14.3%	2	25.0%	3	33.3%	10	50.0%	3	27.3%	44	27.0%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



Q8. 2007年の一般宴会単価は前年（2006年）と比較して

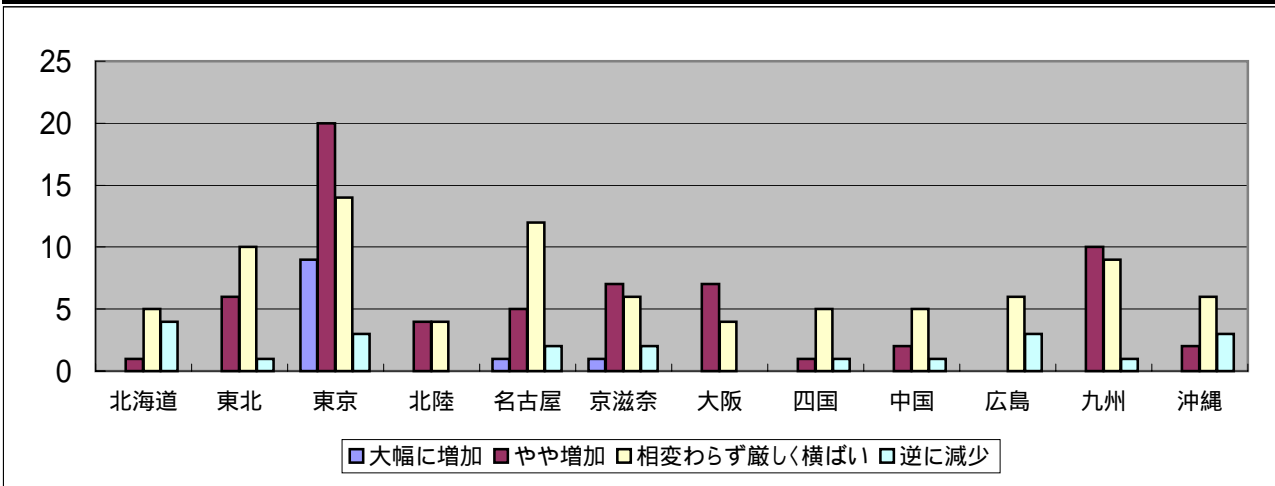
	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
アップ	5	50.0%	5	29.4%	28	60.9%	2	25.0%	7	35.0%	5	31.3%	6	54.5%	0	0.0%	3	37.5%	3	33.3%	7	35.0%	2	18.2%	66	40.5%
ダウン	5	50.0%	3	17.6%	5	10.9%	1	12.5%	2	10.0%	4	25.0%	0	0.0%	1	14.3%	1	12.5%	4	44.4%	2	10.0%	1	9.1%	27	16.6%
横ばい	0	0.0%	9	52.9%	13	28.3%	5	62.5%	11	55.0%	7	43.8%	5	45.5%	6	85.7%	4	50.0%	2	22.2%	11	55.0%	8	72.7%	70	42.9%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



全体的に件数増加の傾向にあるものの、北海道、東北、広島、沖縄等では、減少と答えた施設の方が多し。単価の伸びも、東京や大阪といった大都市を除いては、あまり顕著な伸びを見せているようには思えない。景気回復の恩恵を受けて、法人の一般宴会需要が伸びているのはやはり東京だけのようで、相変わらず厳しい状況が続いているようである。

Q9. 2007年の法人の一般宴会需要は景気回復のあおりで

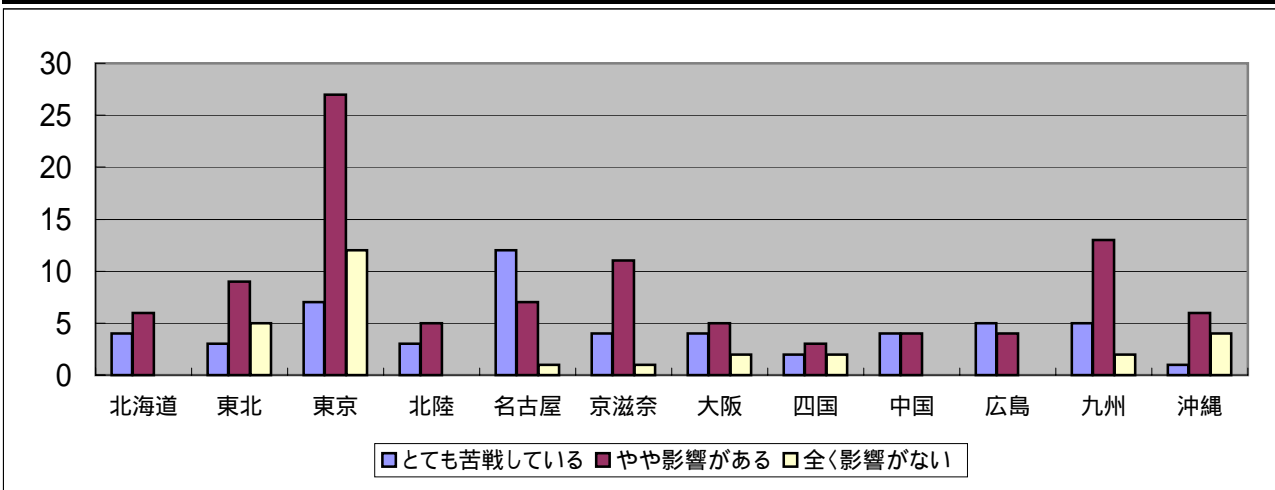
	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
大幅に増加	0	0.0%	0	0.0%	9	19.6%	0	0.0%	1	5.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	6.1%
やや増加	1	10.0%	6	35.3%	20	43.5%	4	50.0%	5	25.0%	7	43.8%	7	63.6%	1	14.3%	2	25.0%	0	0.0%	10	50.0%	2	18.2%	60	36.8%
相変わらず厳しく横ばい	5	50.0%	10	58.8%	14	30.4%	4	50.0%	12	60.0%	6	37.5%	4	36.4%	5	71.4%	5	62.5%	6	66.7%	9	45.0%	6	54.5%	74	45.4%
逆に減少	4	40.0%	1	5.9%	3	6.5%	0	0.0%	2	10.0%	2	12.5%	0	0.0%	1	14.3%	1	12.5%	3	33.3%	1	5.0%	3	27.3%	19	11.7%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



宴会・婚礼部門の最後に、自社商圏内のハウスウェディングとの競合を調査。一時は、ホテル・専門式場・ハウス・レストラン等が入り乱れての婚礼件数争奪戦の様相を呈していたが、昨今ではそれも落ち着き、お客様の方でも最初にスタイルやカテゴリーを絞って、そのカテゴリー内での選定をするようになってきていると聞かすが、実態はどうか。やはり少子化の中、限られたパイを食い合う状況には変わりなく、特に近隣に新規施設が登場した場合には、どの程度の脅威を感じるかなどを含めて、ハウスとの競合に関する影響度を調査してみた。

Q10. 自社商圏内のハウスウェディングとの競合は

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
とても苦戦している	4	40.0%	3	17.6%	7	15.2%	3	37.5%	12	60.0%	4	25.0%	4	36.4%	2	28.6%	4	50.0%	5	55.6%	5	25.0%	1	9.1%	42	25.8%
やや影響がある	6	60.0%	9	52.9%	27	58.7%	5	62.5%	7	35.0%	11	68.8%	5	45.5%	3	42.9%	4	50.0%	4	44.4%	13	65.0%	6	54.5%	93	57.1%
全く影響がない	0	0.0%	5	29.4%	12	26.1%	0	0.0%	1	5.0%	1	6.3%	2	18.2%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	4	36.4%	28	17.2%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



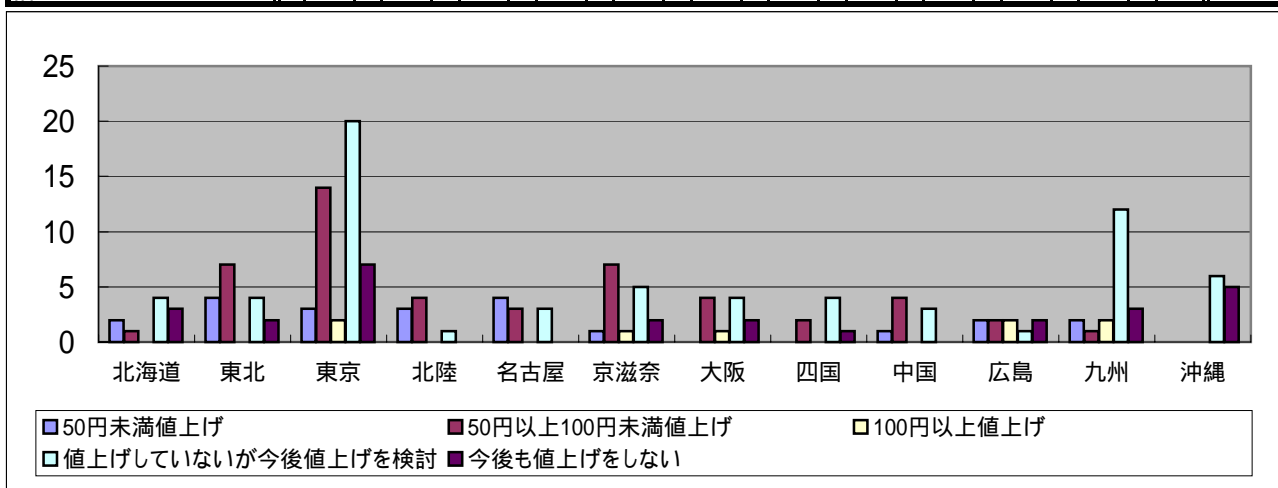
各地区とも少なからずハウスウェディングとの競合を懸念しているようで、北海道、北陸、中国、広島では「全く影響がない」と答えた施設が一つもないのに対し、東北、東京、沖縄等で脅威を感じていない施設が思ったより多いのには驚かされる。

F & Bコストの上昇に関する質問

原油高の影響で、諸物価、特に生活必需品も含む価格の上昇で、ホテルにとっては深刻な状況が続いている。F & Bのコストアップを売値に反映させるかは、商圏内の他社の状況も踏まえ、売上や利益を落とさないトータルな判断が必須となる。現在までの対応状況は・・・。

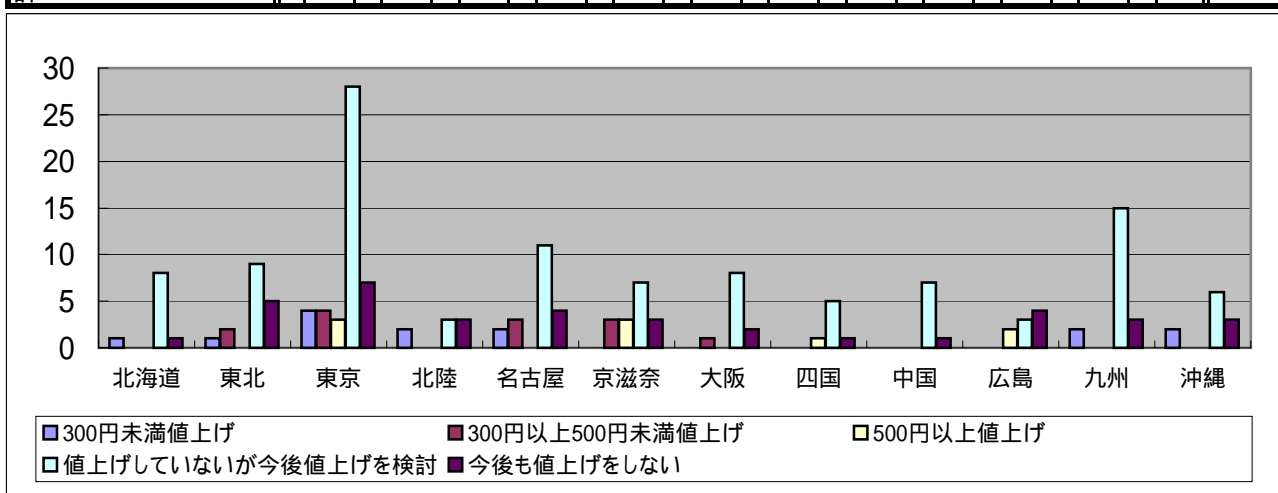
Q11. ビールのコストアップを売値に反映させて宴会場のビール料金を既に値上げしたか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
50円未満値上げ	2	20.0%	4	23.5%	3	6.5%	3	37.5%	4	40.0%	1	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	2	22.2%	2	10.0%	0	0.0%	18	11.0%
50円以上100円未満値上げ	1	10.0%	7	41.2%	14	30.4%	4	50.0%	3	30.0%	7	43.8%	4	36.4%	2	28.6%	4	50.0%	2	22.2%	1	5.0%	0	0.0%	46	28.2%
100円以上値上げ	0	0.0%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	2	10.0%	0	0.0%	8	4.9%
値上げしていないが今後値上げを検討	4	40.0%	4	23.5%	20	43.5%	1	12.5%	3	30.0%	5	31.3%	4	36.4%	4	57.1%	3	37.5%	1	11.1%	12	60.0%	6	54.5%	64	39.3%
今後も値上げをしない	3	30.0%	2	11.8%	7	15.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	2	18.2%	1	14.3%	0	0.0%	2	22.2%	3	15.0%	5	45.5%	27	16.6%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	10	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



Q12. 食材のコストアップを受けて宴会プラン等の料金を既に値上げしたか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
300円未満値上げ	1	10.0%	1	5.9%	4	8.7%	2	25.0%	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.0%	2	18.2%	12	7.4%
300円以上500円未満値上げ	0	0.0%	2	11.8%	4	8.7%	0	0.0%	3	15.0%	3	18.8%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	6.1%
500円以上値上げ	0	0.0%	0	0.0%	3	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	18.8%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	2	22.2%	0	0.0%	0	0.0%	9	5.5%
値上げしていないが今後値上げを検討	8	80.0%	9	52.9%	28	60.9%	3	37.5%	11	55.0%	7	43.8%	8	72.7%	5	71.4%	7	87.5%	3	33.3%	15	75.0%	6	54.5%	99	60.7%
今後も値上げをしない	1	10.0%	5	29.4%	7	15.2%	3	37.5%	4	20.0%	3	18.8%	2	18.2%	1	14.3%	1	12.5%	4	44.4%	3	15.0%	3	27.3%	33	20.2%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



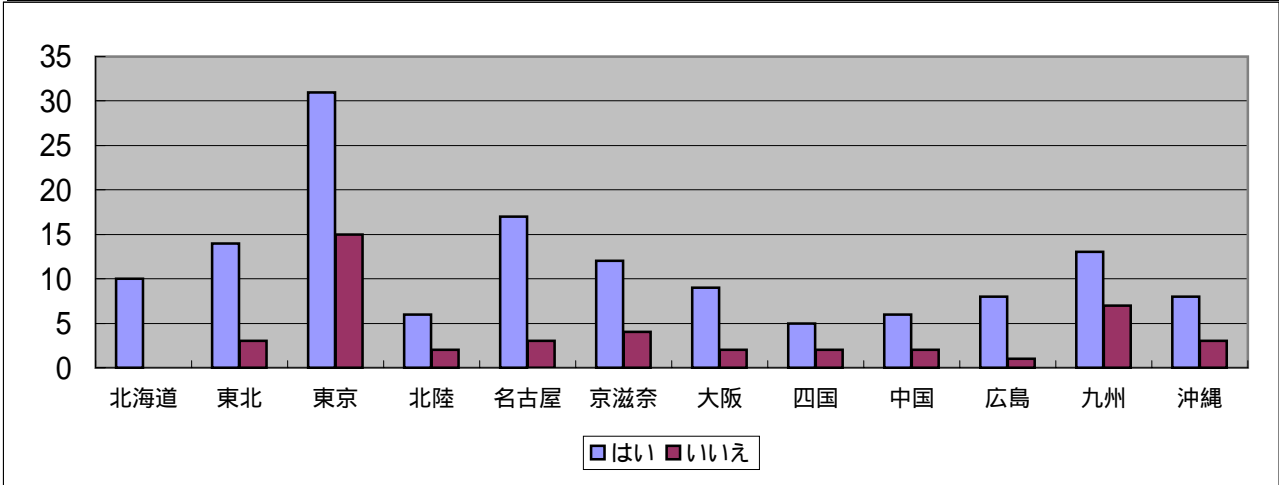
まだまだ値上げに踏み切れず、その差額を自社で吸収している所が多いようである。実際に値上げをした所では、お客様からの反応はさほど厳しくないという声も多いので、早めのタイミングで決断したいところ。2割程の施設が今後も値上げをしないとしているが、更にコストアップした場合はおそらく耐えられないだろう。

衛生に関する質問

ホテルにとって、最重要課題である食中毒防止。最近では直接的な食品に関する衛生管理のみならず、それを取り巻くスタッフや、外部からの菌の持ち込みに対してまで、非常に敏感かつ厳しい取り組みをする施設が増えてきている。今回はとりあえず、施設の出入りの際に手洗いを強要しているか、とインフルエンザ等の感染性の病気に掛かった場合には、間違いなく出勤させないような仕組みを持っているかどうかを調査。

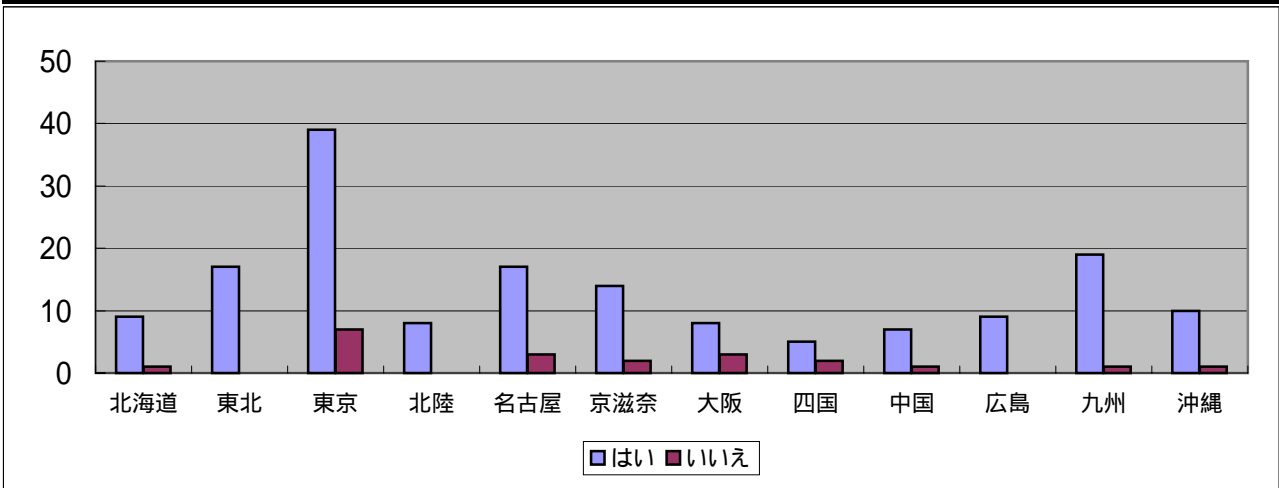
Q13. 施設の出入りの際して厳しく手洗いの強要をしているか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
はい	10	100.0%	14	82.4%	31	67.4%	6	75.0%	17	85.0%	12	75.0%	9	81.8%	5	71.4%	6	75.0%	8	88.9%	13	65.0%	8	72.7%	122	74.8%
いいえ	0	0.0%	3	17.6%	15	32.6%	2	25.0%	3	15.0%	4	25.0%	2	18.2%	2	28.6%	2	25.0%	1	11.1%	7	35.0%	3	27.3%	41	25.2%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



Q14. インフルエンザ等の際には出勤停止などの措置を厳格に行うか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
はい	9	90.0%	17	100.0%	39	84.8%	8	100.0%	17	85.0%	14	87.5%	8	72.7%	5	71.4%	7	87.5%	9	100.0%	19	95.0%	10	90.9%	145	89.0%
いいえ	1	10.0%	0	0.0%	7	15.2%	0	0.0%	3	15.0%	2	12.5%	3	27.3%	2	28.6%	1	12.5%	0	0.0%	1	5.0%	1	9.1%	18	11.0%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



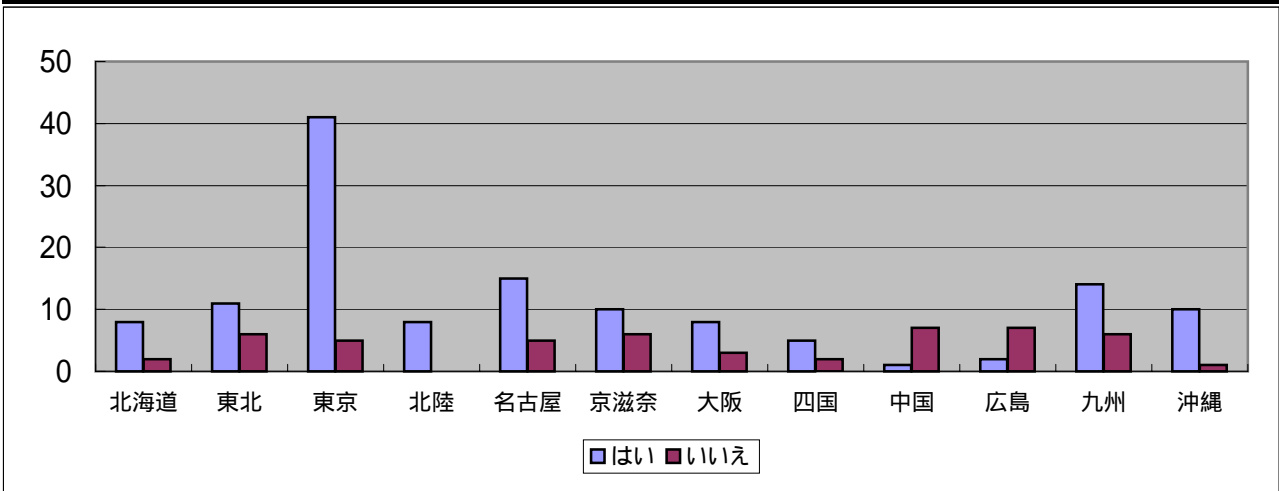
ホテルにとって、食中毒ほど大きな打撃は無い。全体の3/4が出入り口での手洗いを強要しているが、残り1/4の施設は徹底されていないようなので、「泥縄」にならぬよう、徹底化が必要である。インフルエンザ等の場合の出勤管理も9割近くの施設で行われているが、リスク・マネジメントをしっかりとっておかないと、あとでタタかれることになりかねない。東北、広島では100%なのに対し、東京では7つもの施設が「いいえ」と答えているのはいささか心配である。

設備に関する質問

設備に関する質問としては、AED、緊急地震システム、宴会ロビーの喫煙ブースの3つに関するもの。宴会場でも非常に多く発生する心臓発作などの病気。欧米のFA(First Aid)に倣い、初期の段階で除細動により痙攣を止める Automated External Defibrillator (自動体外式除細動器)を用いる事で、致死率を軽減できる事はよく知られている。街中でも様々な施設で目にするようになったが、ホテルでの設置状況は？本来なら、「設置してあっても使えるか？」という問題もあるので、定期的な操作トレーニング等が継続的に行われているかも調査したいところだが、今回は設置の有無に限った。地震国日本が常に心配する大型地震。京阪神地区や北陸地区など、大きな被害を経験した所とそうでない所では格差があるのか。又、禁煙・分煙問題はここ数年で様々な対策が講じられているが、宴会ロビーの一角を喫煙コーナーにするだけではあくまで煙が充満することから、ブース状の囲いを作っているホテルを見かけるようになってきている。

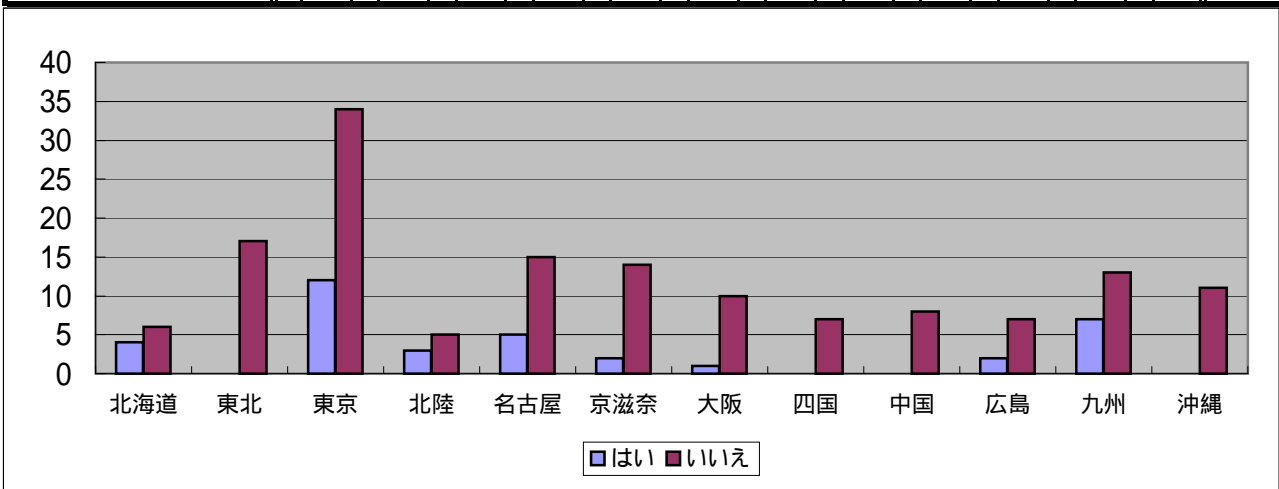
Q15. AED(自動体外式除細動器)を設置しているか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
はい	8	80.0%	11	64.7%	41	89.1%	8	100.0%	15	75.0%	10	62.5%	8	72.7%	5	71.4%	1	12.5%	2	22.2%	14	70.0%	10	90.9%	118	72.4%
いいえ	2	20.0%	6	35.3%	5	10.9%	0	0.0%	5	25.0%	6	37.5%	3	27.3%	2	28.6%	7	87.5%	7	77.8%	6	30.0%	1	9.1%	45	27.6%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



Q16. 緊急地震システムを設置しているか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
はい	4	40.0%	0	0.0%	12	26.1%	3	37.5%	5	25.0%	2	12.5%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	7	35.0%	0	0.0%	31	19.0%
いいえ	6	60.0%	17	100.0%	34	73.9%	5	62.5%	15	75.0%	14	87.5%	10	90.9%	7	100.0%	8	100.0%	7	77.8%	13	65.0%	11	100.0%	132	81.0%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	

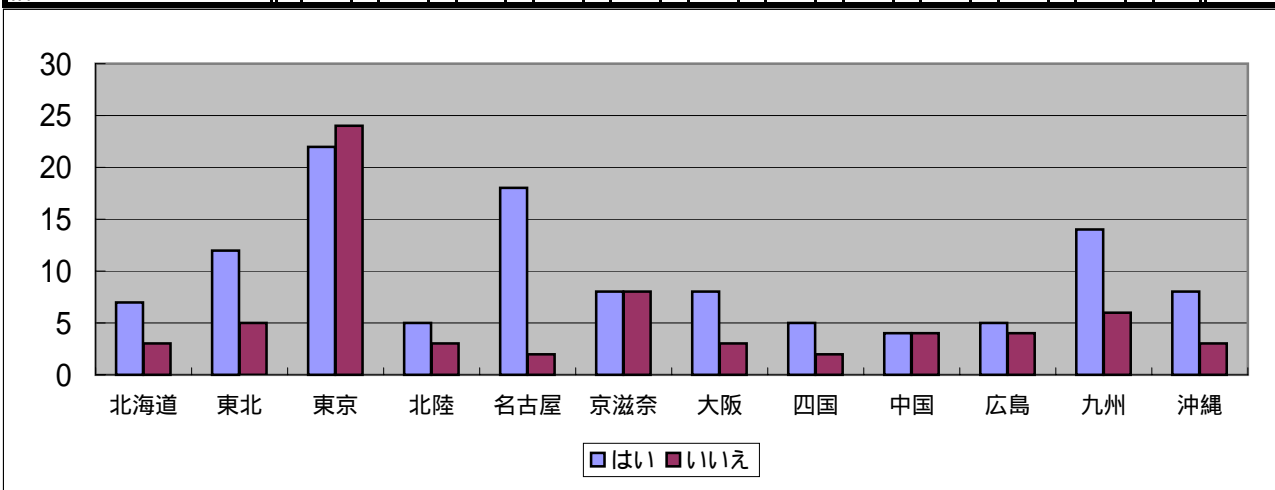




AEDの設置に関しては、まだまだ地域ごとに格差があるようである。緊急地震システムに関しては、実際のオペレーションをどうするかの問題もあり、まだまだ広く導入されるには至っていないようだ。

Q17. 宴会ロビーに喫煙ブースを設置しているか

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
はい	7	70.0%	12	70.6%	22	47.8%	5	62.5%	18	90.0%	8	50.0%	8	72.7%	5	71.4%	4	50.0%	5	55.6%	14	70.0%	8	72.7%	98	60.1%
いいえ	3	30.0%	5	29.4%	24	52.2%	3	37.5%	2	10.0%	8	50.0%	3	27.3%	2	28.6%	4	50.0%	4	44.4%	6	30.0%	3	27.3%	65	39.9%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	

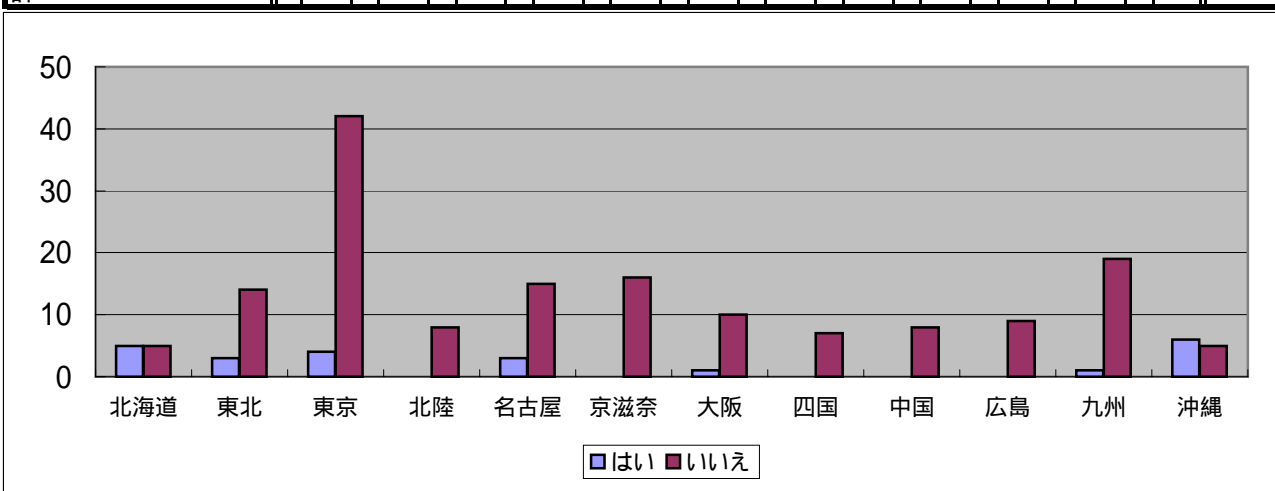


環境問題に関する質問

最後にE C Oにも関連したホテルの取り組み。もちろん、E C Oの観点かつ、コスト削減等も絡めた取り組みではあるが、実際に施行をしているという事例のある、リサイクル箸、ゴミ処理の問題についての調査。社会問題ともなっているので、上手く顧客の理解を得られれば、格好のコストカットになるので、業界全体としてもPRしていきたい所である。

Q18. 宴会場で割り箸に代わってリサイクル箸を使用しているか

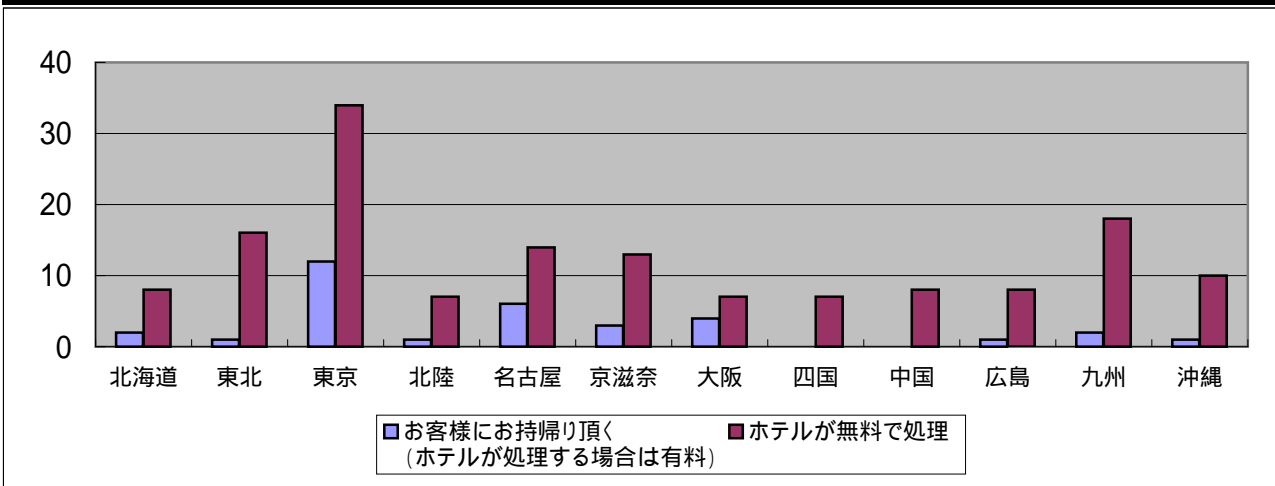
	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
はい	5	50.0%	3	17.6%	4	8.7%	0	0.0%	3	16.7%	0	0.0%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	6	54.5%	20	12.3%
いいえ	5	50.0%	14	82.4%	42	91.3%	8	100.0%	15	83.3%	16	100.0%	10	90.9%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	19	95.0%	5	45.5%	143	87.7%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	18	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%	163	



シルバーウェアの「使いまわし」に対して、箸の「使いまわし」に関しては大きな抵抗があるようで、導入している所はとても少ない。北海道が半々、沖縄でも「はい」が5割を超えているのが目を引く。科学の進歩で、洗浄機での耐久性などは抜群に向上しているようであるが、宴会場で「数千本」単位の導入となると、かなりの投資額になることも大きな要因で、まだまだ多くの宴会スタッフが「使える」と認める物は、一膳¥1,000を切らないようである。今後の品質改良とお客様の声の変化を見守っていききたい。

Q19. お客様の展示会等でのダンボールやゴミの処理は

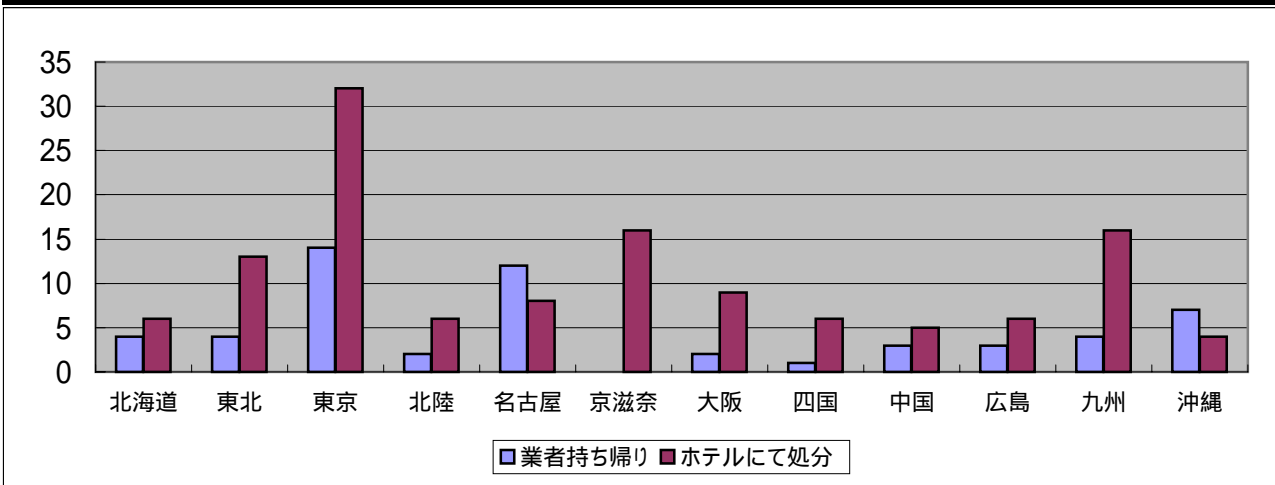
	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
お客様にお持帰り頂く (ホテルが処理する場合は有料)	2	20.0%	1	5.9%	12	26.1%	1	12.5%	6	30.0%	3	18.8%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	2	10.0%	1	9.1%	27	16.6%
ホテルが無料で処理	8	80.0%	16	94.1%	34	73.9%	7	87.5%	14	70.0%	13	81.3%	7	63.6%	7	100.0%	8	100.0%	8	88.9%	18	90.0%	10	90.9%	136	83.4%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%		163



これまでの考えからすると、「なかなかお客様からゴミ処理代をいただくのは・・・」としり込みしてしまいそうだが、昨今の環境問題も大義名分として、北海道で20%、東京で26%、名古屋で30%もの施設が、きちりとお客様にお持ち帰りを依頼し、ホテル処分の場合は有料化しているのは驚きである。僅かながら収支にも貢献できるので、E C Oに絡めたこのようなポリシーは、今後広げていく必要があるのかもしれない。

Q20. 納品物の包装用ダンボール・発泡スチロール等は

	北海道		東北		東京		北陸		名古屋		京滋奈		大阪		四国		中国		広島		九州		沖縄		全国計	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
業者持ち帰り	4	40.0%	4	23.5%	14	30.4%	2	25.0%	12	60.0%	0	0.0%	2	18.2%	1	14.3%	3	37.5%	3	33.3%	4	20.0%	7	63.6%	44	27.0%
ホテルにて処分	6	60.0%	13	76.5%	32	69.6%	6	75.0%	8	40.0%	16	100.0%	9	81.8%	6	85.7%	5	62.5%	6	66.7%	16	80.0%	4	36.4%	119	73.0%
計	10	100.0%	17	100.0%	46	100.0%	8	100.0%	20	100.0%	16	100.0%	11	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	9	100.0%	20	100.0%	11	100.0%		163



引出物等、納品物のダンボールを、何と7割以上の施設が自社で処分していることが分かった。「業者持ち帰り」が優るのは、名古屋、沖縄の2地区のみ。実際には、披露宴前日等、梱包解きをした商品を並べておく場所が無い等の理由があるようだが、再考の余地もあるかもしれない。

## 会員リスト

### 北海道 B.M.C.

札幌グランドホテル	〒060-0001	札幌市中央区北 1 条西 4 丁目
札幌ロイヤルホテル	〒060-0057	札幌市中央区南 7 条東 1 丁目
札幌パークホテル	〒064-0810	札幌市中央区南 10 条西 3 丁目
札幌プリンスホテル	〒060-0062	札幌市中央区南 2 条西 11 丁目
センチュリーロイヤルホテル	〒060-0005	札幌市中央区北 5 条西 5 丁目
札幌全日空ホテル	〒060-0003	札幌市中央区北 3 条西 1 丁目
ホテルオークラ札幌	〒060-0061	札幌市中央区南 1 条西 5 丁目
京王プラザホテル札幌	〒060-0005	札幌市中央区北 5 条西 7 丁目
札幌後楽園ホテル	〒060-0042	札幌市中央区大通西 8 丁目
シェラトンホテル札幌	〒004-0052	札幌市厚別区厚別中央 2 条 5 丁目
ホテル日航千歳	〒066-0047	千歳市本町 4 丁目 4
ホテルニュー王子	〒053-0022	苫小牧市表町 2-1-30
旭川ターミナルホテル	〒070-0030	旭川市宮下通 7 丁目
北海道ホテル	〒080-0017	帯広市西 7 条南 19 丁目-1
ホテル函館ロイヤル	〒040-0034	函館市大森町 16-9
函館国際ホテル	〒040-0064	函館市大手町 5-10
ヒルトン小樽	〒047-0008	小樽市築港 11 番 3 号

### 東北 B.M.C.

仙台ホテル	〒980-0021	仙台市青葉区中央 1 丁目 10-25
ホテルメトロポリタン仙台	〒980-0021	仙台市青葉区中央 1 丁目 1-1
仙台国際ホテル	〒980-0021	仙台市青葉区中央 4 丁目 6-1
勝山館	〒980-0011	仙台市青葉区上杉 5 丁目 3-36
江陽グランドホテル	〒980-0014	仙台市青葉区本町 2 丁目 3-1
パレスリゾート白石蔵王	〒989-0223	白石市旭町 1-2-1
ホテルモンテロ仙台	〒980-0021	仙台市青葉区中央 4-1-8
時音の宿 湯主・一條	〒989-0281	白石市福岡蔵本字鎌先 1-48
ホテルメトロポリタン盛岡	〒020-0034	盛岡市盛岡駅前通 1-44
プラザイン水沢	〒023-0003	水沢市佐倉河字後田 29
ホテルシティプラザ北上	〒024-0032	北上市川岸 1 丁目 14-1
ホテル花城	〒025-0088	花巻市東町 9-30
ホテル花巻	〒025-0304	花巻市湯本
ロイヤルパークカワサキ	〒028-0041	久慈市長内町 27-27-1
ホテル東日本	〒020-0022	盛岡市大通 3-3-18
ラピス・ラズリー	〒029-0803	胆沢郡前沢町字竹沢 90
八戸グランドホテル	〒031-0031	八戸市番町 14
八戸プラザホテル	〒031-0081	八戸市柏崎 1 丁目 6-6
青森グランドホテル	〒030-0801	青森市新町 1 丁目 1-23
ホテル青森	〒030-0812	青森市堤町 1 丁目 1-23
シティ弘前ホテル	〒036-8004	弘前市大町 1 丁目 1 番
弘前パークホテル	〒036-8182	弘前市土手町 126
十和田富士屋ホテル	〒034-0031	十和田市東三番町 1-6
青森国際ホテル	〒030-0801	青森市新町 1 丁目 6
秋田キャッスルホテル	〒010-0001	秋田市中通 1 丁目 3-5
秋田ビューホテル	〒010-0001	秋田市中通 2 丁目 6-1
ホテルメトロポリタン秋田	〒010-0001	秋田市中通 7 丁目 2-1
ホテルアイリス	〒015-0821	本荘市肴町 5
ホテルエクセルキクスイ	〒018-0402	仁賀保町平沢字町田 108
横手セントラルホテル	〒013-0035	横手市平和町 9-10
横手プラザホテル	〒013-0036	横手市駅前町 7-1
湯沢グランドホテル	〒012-0845	湯沢市材木町 1-1
山形グランドホテル	〒990-0043	山形市本町 1 丁目 7-40
ホテルキャッスル	〒990-0021	山形市小白川 2 丁目 1-10
ホテルメトロポリタン山形	〒990-0039	山形市香澄 1 丁目 1-1
山形国際ホテル	〒990-0039	山形市香澄町 3 丁目 4-5
福島ビューホテル	〒960-8068	福島市太田町 13-73
郡山ビューホテル	〒963-8004	郡山市中町 10-10

ホテルハマツ郡山  
ホテル辰巳屋  
ホテルリステル猪苗代  
ホテルサンルートプラザ福島  
㈱カリーナ

〒963-8014 郡山市虎丸町 3-18  
〒960-8031 福島市栄町 5-1  
〒969-2696 耶麻郡猪苗代町リステルパーク内  
〒960-8041 福島市大町 7-11  
〒960-8031 福島市栄町 1-1

## 東京 B.M.C.

青山ダイヤモンドホール  
浅草ビューホテル  
アパホテル&リゾート東京ベイ幕張  
ウェスティンホテル東京  
宇都宮東武ホテルグランデ  
浦安ブライトンホテル  
浦和ロイヤルパインズホテル  
ANA インターコンチネンタルホテル東京  
オークラアカデミアパークホテル  
オークラフロンティアホテル海老名  
小田急ホテルセンチュリー相模大野  
オリエンタルホテル東京ベイ  
鹿島セントラルホテル  
川越氷川会館  
川崎日航ホテル  
吉祥寺第一ホテル  
グランドプリンスホテル高輪  
京王プラザホテル  
迎賓館 TOKIWA  
KKRホテル東京  
コートヤードバイマリオット東京銀座ホテル  
甲府富士屋ホテル  
サンルートプラザ東京  
シェラトングランデ・トーキョーベイ・ホテル  
品川プリンスホテル  
芝パークホテル  
第一ホテル東京  
第一ホテル東京シーフォート  
高崎ビューホテル  
帝国ホテル東京  
東海大学校友会館  
東京ドームホテル  
東京プリンスホテル  
東京ベイホテル東急  
東武ホテルレバント東京  
虎ノ門パストラルホテル  
那須ビューホテル  
成田全日空ホテル  
ハイランドリゾート ホテル&スパ  
パークハイアット東京  
八芳園  
パレスホテル  
パレスホテル大宮  
パンパシフィック横浜ベイホテル東急  
ヒルトン東京  
ヒルトン東京ベイ  
フォーシーズンズホテル椿山荘東京  
藤田観光㈱椿山荘  
ホテルイースト 2 1 東京  
ホテルエピナル那須  
ホテルオークラ東京  
ホテルオークラ東京ベイ  
ホテルカデンツァ光が丘  
ホテルグランドパレス  
ホテルクリスタルパレス

〒107-0061 東京都港区北青山 3-6-8  
〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1  
〒261-0002 千葉県千葉市美浜区ひび野 2-3  
〒153-8580 東京都目黒区三田 1-4-1  
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町 5-12  
〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1-9  
〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町 2-5-1  
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-12-33  
〒292-0812 千葉県木更津市かずさ鎌足 2-3-9  
〒243-0432 神奈川県海老名市中央 2-9-50  
〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野 3-8-1  
〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1-8-2  
〒314-0144 茨城県神栖市大野原 4-7-11  
〒350-0052 埼玉県川越市宮下町 2-11  
〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町 1  
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-4-14  
〒108-8612 東京都港区高輪 3-13-1  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 2-2-1  
〒951-8101 新潟県新潟市西船見町浜浦 5932-300  
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-4-1  
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-14-10  
〒400-0073 山梨県甲府市湯村 3-2-30  
〒279-0031 千葉県浦安市舞浜 1-6  
〒279-0031 千葉県浦安市舞浜 1-9  
〒108-8611 東京都港区高輪 4-10-30  
〒105-0011 東京都港区芝公園 1-5-10  
〒105-8621 東京都港区新橋 1-2-6  
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-3-15  
〒370-0815 群馬県高崎市柳川町 70  
〒100-8558 東京都千代田区内幸町 1-1-1  
〒100-6033 東京都千代田区霞が関霞が関ビル 33 階  
〒112-8562 東京都文京区後楽 1-3-61  
〒105-8560 東京都港区芝公園 3-3-1  
〒279-0031 千葉県浦安市舞浜 1-7  
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-2  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-1  
〒325-0395 栃木県那須郡那須町大字湯本 212  
〒286-0107 千葉県成田市堀之内 68  
〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原 5-6-1  
〒163-1055 東京都新宿区西新宿 3-7-1  
〒108-8631 東京都港区白金台 1-1-1  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-1-1  
〒331-0852 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5  
〒220-8543 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-7  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-6-2  
〒279-0031 千葉県浦安市舞浜 1-8  
〒112-8667 東京都文京区関口 2-10-8  
〒112-8680 東京都文京区関口 2-10-8  
〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3  
〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙 1  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-4  
〒279-8585 千葉県浦安市舞浜 1-8  
〒179-0075 東京都練馬区高松 5-8 J.CITY  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-1-1  
〒312-0023 茨城県ひたちなか市大平 1-22-1

ホテルグランパシフィックメリディアン	〒135-8701	東京都港区台場 2-6-1
ホテルケイエスピー	〒213-0012	神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1
ホテルセンチュリーハイアット東京	〒160-0023	東京都新宿区西新宿 2-7-2
ホテルテラスザガーデン水戸	〒310-0015	茨城県水戸市宮町 1-7-20
ホテル日航東京	〒135-8625	東京都港区台場 1-9-1
ホテルニューオータニ	〒102-8578	東京都千代田区紀尾井町 4-1
ホテルニューグランド	〒231-8520	神奈川県横浜市中区山下町 10 番地
ホテルパシフィック東京	〒108-8567	東京都港区高輪 3-13-3
ホテルフロラシオン青山	〒107-0062	東京都港区南青山 4-17-58
ホテルベルクラシック東京	〒170-0005	東京都豊島区南大塚 3-33-6
ホテルポートプラザちば	〒260-0026	千葉県千葉市中央区千葉港 8-5
ホテルメトロポリタン	〒171-8505	東京都豊島区西池袋 1-6-1
ホテルメトロポリタンエドモント	〒102-8130	東京都千代田区飯田橋 3-10-8
ホテルメトロポリタン高崎	〒370-0849	群馬県高崎市八島町 222
ホテルラフォーレ東京	〒140-0001	東京都品川区北品川 4-7-36
ホテルラングウッド	〒116-0014	東京都荒川区東日暮里 5-50-5
水戸プラザホテル	〒310-0851	茨城県水戸市千波町 2078-1
明治記念館	〒107-8507	東京都港区元赤坂 2-2-23
目黒雅叙園	〒153-0064	東京都目黒区下目黒 1-8-1
八重洲富士屋ホテル	〒104-0028	東京都中央区八重洲 2-9-1
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル	〒220-8522	神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
横浜エクセルホテル東急	〒220-0005	神奈川県横浜市西区南幸 1-1-12
横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ	〒220-8501	神奈川県横浜市西区北幸 1-3-23
横浜ロイヤルパークホテル	〒220-8173	神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-2-1-3
リーガロイヤルホテル東京	〒169-8613	東京都新宿区戸塚町 1-104-19
ロイヤルパークホテル	〒103-8520	東京都中央区日本橋蛸殻町 2-1-1
ロワジールホテル厚木	〒243-0018	神奈川県厚木市中町 2-13-1

## 北陸 B.M.C.

金沢都ホテル	〒920-0852	金沢市比花町 6-10
金沢国際ホテル	〒921-8565	金沢市大額町ル 8
金沢全日空ホテル	〒920-8518	金沢市昭和町 16-3
ホテルイン金沢	〒920-0847	金沢市堀川町 1-10
金沢エクセルホテル東急	〒920-0961	金沢市香林坊 2-1-1
金沢ニューグランドホテル	〒920-0864	金沢市高岡町 1-50
ホテルアローレ	〒922-0402	加賀市柴山町ト 5-1
能登ロイヤルホテル	〒925-0156	羽咋郡志賀町矢蔵谷ラの 1
名鉄トヤマホテル	〒930-0004	富山市桜橋通り 2-28
富山全日空ホテル	〒930-0084	富山市大手町 2-3
ホテル&レストラン ニチマ倶楽部	〒939-1365	砺波市三島町 11-18
ホテルグランミラージュ	〒937-0041	魚津市吉島 1-1-20
ユアーズホテルフクイ	〒910-0006	福井市中央 1-4-8

## 名古屋 B.M.C.

ウェスティンナゴヤキャッスル	〒451-8551	名古屋市西区樋の口町 3-19
大垣フォーラムホテル	〒503-0812	大垣市万石 2-31
岐阜グランドホテル	〒502-8567	岐阜市長良 648
シティホテル美濃加茂	〒505-0041	美濃加茂市太田町 2565-1
知立セントピアホテル	〒472-0033	知立市中町中 128
東京第一ホテル錦	〒460-0003	名古屋市中区錦 3-18-21
豊橋グランドホテル	〒440-8608	豊橋市駅前大通 2-48
名古屋観光ホテル	〒460-8608	名古屋市中区錦 1-19-30
名古屋東急ホテル	〒460-0008	名古屋市中区栄 4-6-8
ヒルトン名古屋	〒460-0008	名古屋市中区栄 1-3-3
ホテル コンコルド浜松	〒430-0946	浜松市元城町 109-18
ホテルアソシア豊橋	〒440-0075	豊橋市花田町西宿無番地
ホテルオークラレストラン	〒460-0002	名古屋市中区丸の内 2-20-19
キャッスルプラザ	〒452-0002	名古屋市中村区名駅 4-3-25
ホテル日航豊橋	〒441-8061	豊橋市藤沢町 141
ホテルフォレスト	〒444-2225	豊田市岩倉町一本松 1-1
名鉄グランドホテル	〒450-0002	名古屋市中村区名駅 1-2-4



名鉄犬山ホテル  
岐阜都ホテル  
レセプションハウス名古屋通信会館  
高山グリーンホテル  
四日市都ホテル  
全日空ホテルズホテルグランコ - ト名古屋  
名古屋国際ホテル  
名鉄ニューグランドホテル  
ホテルプラザ勝川  
メルパルク名古屋  
A J C C 東海ブロック

〒484-0082 犬山市北古券 107-1  
〒502-0817 岐阜市長良福光 2695-2  
〒451-0046 名古屋市西区牛島町 5-6  
〒506-0031 高山市西之一色町 2-180  
〒510-0075 三重県四日市市安島 1-3-38  
〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目 1 番 1 号  
〒460-0003 名古屋市中区錦 3-23-3  
〒453-0015 名古屋市中村区椿町 6-9  
〒486-0931 春日井市松新町 1 丁目 3327  
〒461-0004 名古屋市長区葵 3-16-16

### 京滋奈 B.M.C.

ウェスティン都ホテル京都  
大津プリンスホテル  
京都国際ホテル  
京都センチュリーホテル  
京都全日空ホテル  
グランドプリンスホテル京都  
京都東急ホテル  
京都ブライトンホテル  
京都ホテルオークラ  
京都ロイヤルホテル & スパ  
クサツエストピアホテル  
新・都ホテル  
長浜ロイヤルホテル  
奈良ホテル  
ハイアットリージェンシー京都  
琵琶湖ホテル  
ホテルグランヴィア京都  
ホテルセントノーム京都  
ホテル日航プリンセス京都  
ホテルモントレ京都  
ホテルニューオウミ  
ホテルボストンプラザ草津  
ホテルラフォーレ琵琶湖  
リーガロイヤルホテル京都  
ロイヤルオークホテルスパ & ガーデنز  
ロテル・ド・比叡

〒605-0052 京都市東山区三条けあげ  
〒520-8520 大津市におの浜 4-7-7  
〒604-8502 京都市中京区堀川通二条城前  
〒600-8216 京都市下京区東洞院七条下る  
〒604-0055 京都市中京区堀川通二条城前  
〒606-8505 京都市左京区宝ヶ池  
〒600-8519 京都市下京区堀川通五条下る  
〒602-0083 京都市上京区新町中立売  
〒604-8558 京都市中京区河原町御池  
〒604-8005 京都市中京区河原町三条上ル  
〒525-0037 草津市西大路 4-32  
〒601-8412 京都市南区京都駅八条口  
〒526-0066 長浜市大島町 38  
〒630-8301 奈良市高畑町 1096  
〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り 644 番地 2  
〒520-0041 大津市浜町 2-40  
〒600-8235 京都市下京区油小路塩小路下る  
〒601-8004 京都市南区八条通武田街道東入る  
〒600-8096 京都市下京区烏丸高辻東入る  
〒604-8161 京都市中京区烏丸三条南  
〒523-8585 近江八幡市鷹飼町 1481  
〒525-0037 草津市西大路町 1-27  
〒524-0101 守山市今浜町十軒家 2876  
〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下る  
〒520-2143 大津市萱野浦 23-1  
〒606-0000 京都市左京区比叡山一本杉

### 大阪 B.M.C.

ウェスティンホテル大阪  
大阪キャッスルホテル  
大阪新阪急ホテル  
大阪第一ホテル  
ザ・リッツ・カールトン大阪  
新大阪江坂東急イン  
シティプラザ大阪  
全日空ゲートタワーホテル大阪  
千里阪急ホテル  
太閤園  
たかつき京都ホテル  
帝国ホテル大阪  
天王寺都ホテル  
ニューオーサカホテル  
ハイアット・リージェンシー・オーサカ  
ヒルトン大阪  
フェイス・ゲストハウス  
きらら・りぞーと ホテルサンルート関空  
ホテル日航茨木大阪  
ホテル日航大阪

〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-1-20  
〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1  
〒530-8310 大阪市北区芝田 1-1-35  
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-9-20  
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25  
〒564-0051 吹田市豊津町 9-6  
〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-46  
〒598-0048 泉佐野市りんくう往来 1 番  
〒565-0082 豊中市新千里東町 2-1-D1  
〒534-0026 大阪市都島区網島町 9-10  
〒569-0065 高槻市城西町 4-39  
〒530-0042 大阪区市北区天満橋 1-8-50  
〒543-0055 大阪市阿倍野区松崎町 1-2-28  
〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-14-10  
〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-13-11  
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-8-8  
〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 1-7-7  
〒595-0055 泉大津市なぎさ町 5-1  
〒567-0034 茨木市中穂積 1-1-10  
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-3-3

ホテルニューオータニ大阪  
ホテル阪急インターナショナル  
ホテル阪急エキスポパーク  
ホテル阪神  
ホテルモントレ大阪  
ホテルモントレ グラスミアハウス  
三井アーバンホテル大阪ベイタワー  
シェラトン都ホテル大阪  
守口ロイヤルバインズホテル  
ラマダホテル大阪  
リーガロイヤルホテル  
リーガロイヤルホテル堺  
ホテル日航奈良  
伊丹シティホテル  
クラウンプラザ神戸  
神戸 西神オリエンタルホテル  
神戸ポートピアホテル  
シーサイドホテル 舞子ビラ神戸  
宝塚ホテル  
ニューオータニ神戸ハーバーランド  
ノボテル甲子園  
姫路キャッスルホテル  
ホテルオークラ神戸  
ホテルニューアルカイク  
ホテルプラザ神戸  
ホテルモントレ神戸&アマリー  
和歌山マリーナシティロイヤルバインズホテル  
住吉大社吉祥殿  
ホテルパールシティ神戸

〒540-0001 大阪市中央区城見 1-4-1  
〒530-0013 大阪市北区茶屋町 19-19  
〒565-0826 吹田市千里万博公園 1-5  
〒553-0003 大阪市福島区福島 5-6-16  
〒530-0001 大阪市梅田 3 丁目 3 番 45 号  
〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 1-12-8  
〒552-0007 大阪市港区弁天 1-2-1  
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55  
〒570-0038 守口市河原町 10-5  
〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-16-19  
〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-68  
〒590-0985 堺市堺区戎島町 4-45-1  
〒630-8122 奈良市三条本町 8-1  
〒664-0851 伊丹市中央 6-2-33  
〒650-0002 神戸市中央区北野町 1 丁目  
〒651-2273 神戸市西区糺台 5-6-3  
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-10-1  
〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町 18-11  
〒665-0004 宝塚市梅野町 1-46  
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-3-5  
〒663-8166 西宮市甲子園高潮町 3-30  
〒670-0940 姫路市三左衛門堀西の町 210  
〒650-8560 神戸市中央区波止場町 2-1  
〒660-0881 尼崎市昭和通 2-7-1  
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中 2-9-1  
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 2-11-13  
〒641-0014 和歌山市毛見 1517  
〒558-0045 大阪市住吉区住吉 2-9-89  
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 7-5-1

#### 四国 B.M.C.

高松国際ホテル  
リゾートホテルオリビアン小豆島  
オークラホテル丸亀  
今治国際ホテル  
ケーオーホテル  
国際ホテル松山  
東京第一ホテル松山  
松山全日空ホテル  
ハーバープラザホテル  
城西館  
ラ・ヴィータ  
ホテル日航高知旭ロイヤル  
ホテルクレメント徳島  
新ロイヤルホテル四万十  
高知新阪急ホテル

〒760-0080 高松市木太町四区 2191-1  
〒761-4142 香川県小豆郡土庄町夕陽ヶ丘  
〒763-0011 丸亀市富士見町 3-3-50  
〒794-8522 今治市旭町 2-3-4  
〒799-1525 今治市湯ノ浦 15 番地  
〒790-0001 松山市一番町 1 丁目 13 番地  
〒790-0006 松山市南堀端 6-16  
〒790-8520 松山市一番町 3 丁目 2-1  
〒796-0075 八幡浜市仲ノ町 360 番地 1  
〒780-0901 高知市上町 2 丁目 5-34  
〒780-0870 高知市本町 3-3-1  
〒780-0832 高知市九反田 9-15  
〒770-0831 徳島市寺島本町西 1 丁目 61  
〒787-0029 四万十市中村小姓町 26 番地  
〒780-0075 高知市本町 4-2-50

#### 中国 B.M.C.

えきまえミヨシノ  
岡山全日空ホテル  
倉敷アイビスクエア  
倉敷国際ホテル  
作東バレンタインホテル  
ザ・マグリット  
せとうち児島ホテル  
津山国際ホテル  
ホテルグランヴィア岡山  
ホテル日航倉敷  
真庭リバーサイドホテル  
メルパルク岡山

〒700-0023 岡山市駅前町 1-3-3  
〒700-0024 岡山市駅元町 15 番 1 号  
〒710-0054 倉敷市本町 7-2  
〒710-0046 倉敷市中央 1-1-44  
〒709-4234 岡山県美作市江見 993  
〒700-0823 岡山市丸の内 1-5-8  
〒711-0926 倉敷市下津井吹上 303-53  
〒708-0022 岡山県津山市山下 98-2  
〒700-8515 岡山市駅元町 1-5  
〒710-0055 倉敷市阿知 3-21-19  
〒719-3111 岡山県真庭市開田 620  
〒700-0984 岡山市桑田町 1-13



## 広島B.M.C.

ひろしま国際ホテル  
広島全日空ホテル  
広島ダイヤモンドホテル  
安芸グランドホテル  
ホテルグランヴィア広島  
三次グランドホテル  
宇部全日空ホテル  
呉阪急ホテル  
ホテル広島ガーデンパレス  
広島サンブラザ  
メルパルクHIROSHIMA  
リーガロイヤルホテル広島  
ホテルセンチュリー 2 1 広島  
東方 2 0 0 1  
ウェルシティ広島 (広島厚生年金会館)  
広島プリンスホテル  
庄原グランドホテル

〒730-0032 広島市中区立町 3-13  
〒730-0037 広島市中区中町 7-20  
〒733-0036 広島市西区観音新町 2-4-6  
〒739-0400 佐伯郡大野町 3257-4  
〒732-0822 広島市南区松原町 1-5  
〒728-0014 三次市十日市南 1-10-1  
〒745-0043 宇部市相生町 8-1  
〒732-0057 広島市東区二葉の里 3-2-15  
〒732-0052 広島市東区光町 1-15  
〒733-0833 広島市西区商工センター3-1-1  
〒730-0011 広島市中区基町 6-36  
〒730-0011 広島市中区基町 6-78  
〒732-0824 広島市南区的場町 1-1-25  
〒732-0052 広島市東区光町 2-7-31  
〒730-0812 広島市中区加古町 3-3  
〒734-8543 広島市南区元宇品町 23-1  
〒727-0013 庄原市西本町 2-16-5

## 九州B.M.C.

タクラホテル福岡  
博多都ホテル  
博多全日空ホテル  
ホテルニューオータニ博多  
西鉄グランドホテル  
ソラリア西鉄ホテル  
ホテル日航福岡  
アークホテル博多ロイヤル  
福岡山の上ホテル  
ホテルセントラーザ博多  
ハイアットリージェンシー福岡  
JAL リゾート シーホークホテル福岡  
ホテルオークラ福岡  
KKRホテル博多  
ホテルモンテラ・ルース福岡  
福岡サンパレス  
エバーグリーン・マリノアホテル  
リーガロイヤルホテル小倉  
ホテルクラウンパレス小倉  
北九州八幡ロイヤルホテル  
ステーションホテル小倉  
(株)イー・アンド・イーホテルハイネスホテル久留米  
ホテルニューブラザ KURUME  
玄海ロイヤルホテル  
オームタガーデンホテル  
ホテルセキア  
ホテル日航熊本  
阿蘇リゾート・グランヴィリオホテル  
唐津シーサイドホテル  
マリアージュホテルピアントス  
ルネッサンスホテル創世  
ハウステンボスジェイアール全日空ホテル  
ハウステンボス(株)ホテル本部  
弓張の丘ホテル  
大分全日空ホテルオアシスタワー  
シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート  
城山観光ホテル

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 2-7-21  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-1-1  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-3-3  
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-2  
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-6-60  
〒810-0001 福岡市中央区天神 2-2-43  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-18-25  
〒810-0001 福岡市中央区天神 3-13-20  
〒810-0032 福岡市中央区輝国 1-1-33  
〒810-0012 福岡市博多区博多駅中央街 4-23  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-14-1  
〒810-8650 福岡市中央区地行浜 2-2-3  
〒812-0027 福岡市博多区下川端町 3-2  
〒810-0022 福岡市中央区薬院 4-21-1  
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-8-27  
〒812-0021 福岡市博多区 築港本町 2-1  
〒819-0001 福岡市西区小戸 2 丁目 12-43  
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 2-14-2  
〒802-0077 北九州市小倉北区馬借 1-2-1  
〒805-0002 北九州市八幡東区枝光 1-1-1  
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 1-1-1  
〒830-0033 福岡県久留米市天神町 1-6 西鉄久留米駅東口前  
〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町広又 16-1  
〒811-3514 福岡県宗像市野田 1303  
〒836-0807 福岡県大牟田市旭町 3-3-3  
〒861-0804 熊本県玉名郡南関町セキヤヒルズ  
〒860-8536 熊本県熊本市上通町 2-1  
〒869-2232 熊本県阿蘇市赤水米塚  
〒847-0017 佐賀県唐津市東唐津 4-182  
〒841-0042 佐賀県鳥栖市酒井西町 789-1  
〒840-0804 佐賀県佐賀市神野東 2-5-15  
〒859-3243 長崎県佐世保市ハウステンボス町 10  
〒859-3293 長崎県佐世保市ハウステンボス町 7-7  
〒857-0069 長崎県佐世保市鶴渡越町 510 番地  
〒870-0029 大分県大分市高砂町 2-48  
〒880-8545 宮崎県宮崎市山崎町浜山  
〒890-8586 鹿児島県新照院町 41-1

## 沖縄B.M.C.

沖縄ポートホテル  
沖縄都ホテル

〒900-0036 那覇市西 1-6-1  
〒902-0062 那覇市松川 40

沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ	〒900-0016 那覇市前島 3-25-1
パシフィックホテル沖縄	〒900-0036 那覇市西 3-6-1
ホテルロイヤルオリオン	〒902-0067 那覇市安里 1-2-21
ホテル日航那覇グランドキャッスル	〒903-8601 那覇市首里山川町 1-132-1
ロワジールホテル那覇	〒900-0036 那覇市西 3-2-1
NBC サムシング・フォー西崎	〒901-0305 糸満市西崎町 5-13-3
沖縄ハーバービューホテル	〒900-0021 那覇市泉崎 2-46
沖縄残波岬ロイヤルホテル	〒904-0328 読谷村字宇座 1575
ザ・ブセナテラス	〒905-0026 名護市字喜瀬 1808
サンマリーナホテル	〒904-0494 恩納村富着 66-1
JAL プライベートリゾートオクマ	〒905-1412 国頭村字奥間 913
ホテル日航アリビラ	〒904-0327 読谷村字儀間 600
ホテルムーンビーチ	〒904-0414 恩納村字前兼久 1203
万座ビーチホテル & リゾート	〒904-0493 恩納村瀬良垣 2260
リザンシーパークホテル谷茶ベイ	〒904-0496 恩納村字谷茶 1496
ルネッサンスリゾートオキナワ	〒904-0416 恩納村字山田 3425-2
カヌチャベイホテル&ヴィラズ	〒905-2263 名護市字安部 156-2
ホテルゆがふいんおきなわ	〒905-0011 名護市字宮里 453 の 1
ホテルマハイナウエルネスリゾートオキナワ	〒905-0205 本部町字山川 1456
チサンリゾート石垣	〒907-0004 石垣市登野城 1
石垣全日空ホテルアンド リゾート	〒907-0002 石垣市真栄里 354-1
南の美ら花ホテルミヤヒラ	〒907-0012 石垣市美崎町 4-9
ホテル日航八重山	〒907-0022 石垣市大川 559
ザ・ナハテラス	〒900-0006 那覇市おもろ町 2-14-1
沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ	〒904-0401 恩納村字名嘉真ヤーシ原 2591-1
株式会社 はいむるぶし	〒907-1292 八重山郡竹富町小浜 2930
フサキリゾートヴィレッジ	〒907-0024 石垣市新川富崎 1625
ホテルコスタピスタ沖縄	〒901-2311 中頭郡北中城字喜舎場 1478

## 各地区B.M.C.の発足

1967年(昭和42年)	東京B.M.C.発足
1974年(昭和49年)	大阪B.M.C.発足 名古屋B.M.C.発足
1977年(昭和52年)	東北B.M.C.発足
1978年(昭和53年)	福岡B.M.C.発足 中国B.M.C.発足
1984年(昭和59年)	沖縄B.M.C.発足 広島B.M.C.発足
1989年(平成元年)	北海道B.M.C.発足
1990年(平成2年)	北陸B.M.C.発足
1992年(平成4年)	四国B.M.C.発足
1993年(平成5年)	京滋奈B.M.C.発足
2007年(平成19年)	福岡B.M.C.が九州B.M.C.に改称

## 全国B.M.C.歴代会長

初代会長	橋本 保雄	(ホテルオークラ)
第2代会長	久良野 充	(西鉄グランドホテル)
第3代会長	外山 雅一郎	(南海サウスタワーホテル)
第4代会長	足利 和是	(京王プラザホテル)
第5代会長	大倉 巖	(沖縄ハーバービューホテル)
第6代会長	松田 仁宏	(名古屋都ホテル)
第7代会長	鈴木 尚太郎	(仙台ホテル)
第8代会長	鈴木 忠男	(品川プリンスホテル)
第9代会長	川上 義明	(キャッスルプラザ)

## 全国B.M.C.の組織

全 国B.M.C.

会長・副会長・事務局長・  
会計・監査役

北海道B.M.C.	会長・事務局長
東 北B.M.C.	会長・事務局長
東 京B.M.C.	会長・事務局長
北 陸B.M.C.	会長・事務局長
名古屋B.M.C.	会長・事務局長
京滋奈B.M.C.	会長・事務局長
大 阪B.M.C.	会長・事務局長
四 国B.M.C.	会長・事務局長
中 国B.M.C.	会長・事務局長
広 島B.M.C.	会長・事務局長
九 州B.M.C.	会長・事務局長
沖 縄B.M.C.	会長・事務局長

## 現在の役員構成

全国B.M.C.	会長	川上	義明(キャッスルプラザ)
	副会長	船越	隆司(東京B.M.C.顧問)
	副会長	岡山	茂成(リーガロイヤルホテル堺)
	事務局長	加藤	吉克(キャッスルプラザ)
	会計役	黒柳	裕司(名古屋国際ホテル)
	監査役	清原	當博(京都ホテルオークラ)
北海道B.M.C.	会長	齋藤	則夫(京王プラザホテル札幌)
	事務局長	小坂	寛(札幌ロイヤルホテル)
東北B.M.C.	会長	鈴木	忠美(ホテルシティプラザ北上)
	事務局長	鈴木	幸雄(ホテルシティプラザ北上)
東京B.M.C.	会長	渡辺	義久(藤田観光(株)椿山荘)
	事務局長	宮本	明(浅草ビューホテル)
名古屋B.M.C.	会長	梅里	一郎(名鉄グランドホテル)
	事務局長	濱田	博之(名鉄グランドホテル)
北陸B.M.C.	会長	湯上	均(名鉄トヤマホテル)
	事務局長	藤井	俊彦(金沢エクセルホテル東急)
京滋奈B.M.C.	会長	伊藤	保(ホテルグランヴィア京都)
	事務局長	渡辺	統夫(リーガロイヤルホテル京都)
大阪B.M.C.	会長	岡山	茂成(リーガロイヤルホテル堺)
	事務局長	小野田	修(クラウンプラザ神戸)
四国B.M.C.	会長	丹下	悟(今治国際ホテル)
	事務局長	中西	克行(高知新阪急ホテル)
中国B.M.C.	会長	西山	茂(倉敷国際ホテル)
	事務局長	瀬島	宏典(ホテルグランヴィア岡山)
広島B.M.C.	会長	大西	勝美(リーガロイヤルホテル広島)
	事務局長	青砥	賢二(リーガロイヤルホテル広島)
九州B.M.C.	会長	森山	真也(博多全日空ホテル)
	事務局長	大野	学(ホテルオークラ福岡)
沖縄B.M.C.	会長	高吉	哲(沖縄ワタベウエディング(株))
	事務局長	与那嶺	勇(沖縄残波岬ロイヤルホテル)

活動内容・最新の情報並びに入会申請等に関しては、下記B.M.C.のホームページをご覧ください。

<http://www.e-bmc.com/>



*BMC*

[www.e-bmc.com](http://www.e-bmc.com)